2025年3月期 投資家向け説明会

2025年5月13日 ソフトバンクグループ株式会社



免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社(以下「SBG」)及びその子会社(以下SBGと併せて「当社」)並びに関連会社(以下当社と併せて「当社グループ」)に関する関連情報を提供するものであり、すべての法域において、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、 いかなる投資勧誘を構成又は形成するものではありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「維続する」、「期待する」、「見回する」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績を保証するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの重要な経営陣に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、SBファンド(下記で別途定義)並びにその投資、投資家及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、アーム及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、成果又は財務状態を含むこれらに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、成果又は財務状態は、下の見通しに関する記述にのよっとを保証するものではなく、実績、業績、成果又は財務状態は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、「特殊の見通しに関する記述との地当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測若しくは予想の指標となるものではなく、又はこれを推定するものでもありません。

本資料に記載されている当社グループ以外の企業(SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。)に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性又は完全性について保証するものではありません。

商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

重要なお知らせ─SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR(米国預託証券)に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR(以下「ADR」)の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引判断を行う際にこれに依拠すべきではありません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設定又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在において、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引所法(以下「証券取引所法」)で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に掲載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を否認します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やLINEヤフー株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券に同様に適用されます。

本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はSB Global Advisers Limited(以下「SBGA」)、SB Investment Advisers (UK) Limited(以下「SBIA」)及びそれらの関係会社を含むSBGの子会社(以下併せて「SBファンド運用会社」)により運用されるいずれかのファンド(文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」)のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、他のファンド同様、SBIAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund L.P. (文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド1」)、SBGAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund II-2 L.P. (文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド2」)及びSBGAとその関係会社によって運用されているSBLA Latin America Fund LLC (文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ラテンアメリカ・ファンド」)を含みます。

SBファンド(ビジョン・ファンド1及びビジョン・ファンド2並びにラテンアメリカ・ファンドを含む)、SBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、SBG又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性 又は完全性について、明示又は黙示であるとにかかわらずこれを表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社 により運用される後続ファンド、将来組成されるファンドの将来のパフォーマンスについての確約又は表明として依拠してはなりません。

SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮されるべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する情報への言及は、それに含まれる範囲において、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明することのみを目的として述べられたものであり、特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドのパフォーマンスは各個別の投資においてそれぞれ異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因(例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。)に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつか要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド連用会社により運用される将来のファンドのプフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示されるようでは、本資料に示されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びベンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はSBGが、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBGA及びSBIAは、ビジョン・ファンド1、ビジョン・ファンド2及びラテンアメリカファンドの運用に関して、相互にSBGからそれぞれ別個独立した業務プロセスを採っています。SBGA又はSBIAによって運用されるSBファンドは、それぞれSBGA単独又はSBIA単独 で運用されています。



本資料における為替換算レート

(円)

期中平均レート	FY23/Q1	FY23/Q2	FY23/Q3	FY23/Q4	FY24/Q1	FY24/Q2	FY24/Q3	FY24/Q4
1米ドル	138.11	145.44	147.00	147.87	156.53	150.26	151.32	152.95
期末レート	2022/6月末	2022/9月末	2022/12月末	2023/3月末	2023/6月末	2023/9月末	2023/12月末	2024/3月末
1米ドル				151.41				149.52

略称について

本資料では、以下の略称は以下の意味を指す。なお、企業名から「株式会社」や「㈱」を省略している箇所がある。

略称	意味 (傘下子会社がある場合、それを含む)
SBG	ソフトバンクグループ㈱(単体)
当社	ソフトバンクグループ㈱および子会社
SBKK	ソフトバンク(株)
SB Northstar	SB Northstar LP
SVF1 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド1	SoftBank Vision Fund L.P. および代替の投資ビークル
SVF2 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド2	SoftBank Vision Fund II-2 L.P.
LatAmファンド または ラテンアメリカ・ファンド	SBLA Latin America Fund LLC
SVF	SVF1、SVF2およびLatAmファンド
SBIA	SB Investment Advisers (UK) Limited
SBGA	SB Global Advisers Limited
Arm または アーム	Arm Holdings plc
Tモバイル	Sprintと合併後のT-Mobile US, Inc.
ドイツテレコム	Deutsche Telekom AG
アリババ	Alibaba Group Holding Limited

その他

本資料において端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がある。



- 経理・サステナビリティ編
- 財務編
- SoftBank Vision & LatAm Funds
- Arm

経理編

連結業績概況

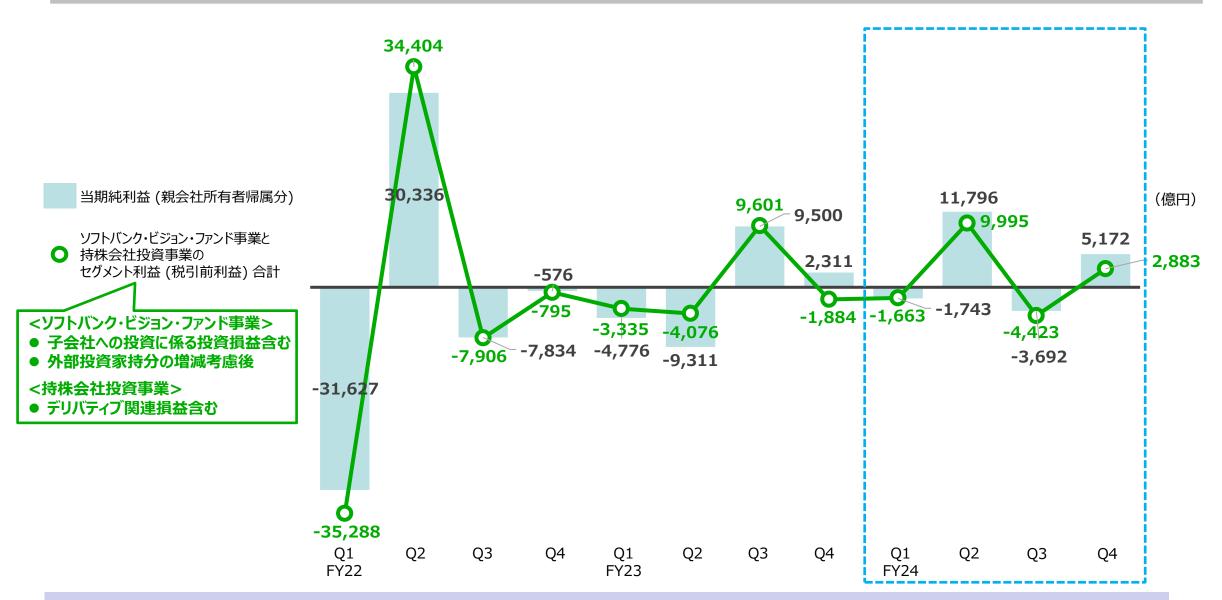


(億円)	FY23	FY24	増減額	増減率
売上高	67,565	72,438	+4,873	+7.2%
税引前利益	578	17,047	+16,469	_
当期純利益 (親会社所有者帰属分)	-2,276	11,533	+13,810	_
(参考)				
投資損益合計	-5,594	37,011	+42,605	_
持株会社投資事業	-4,590	34,138	+38,729	_
ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業 (子会社への投資に係る投資損益含まず)	-1,673	3,876	+5,549	_
その他	670	-1,003	-1,673	_

アームやSBKKなどの当社子会社は連結されるため、株式の公正価値の変動は連結P/Lに計上せず

当期純利益およびSVF事業+持株会社投資事業のセグメント利益





アームやSBKKなどの当社子会社は連結されるため、株式の公正価値の変動は連結P/Lに計上せず

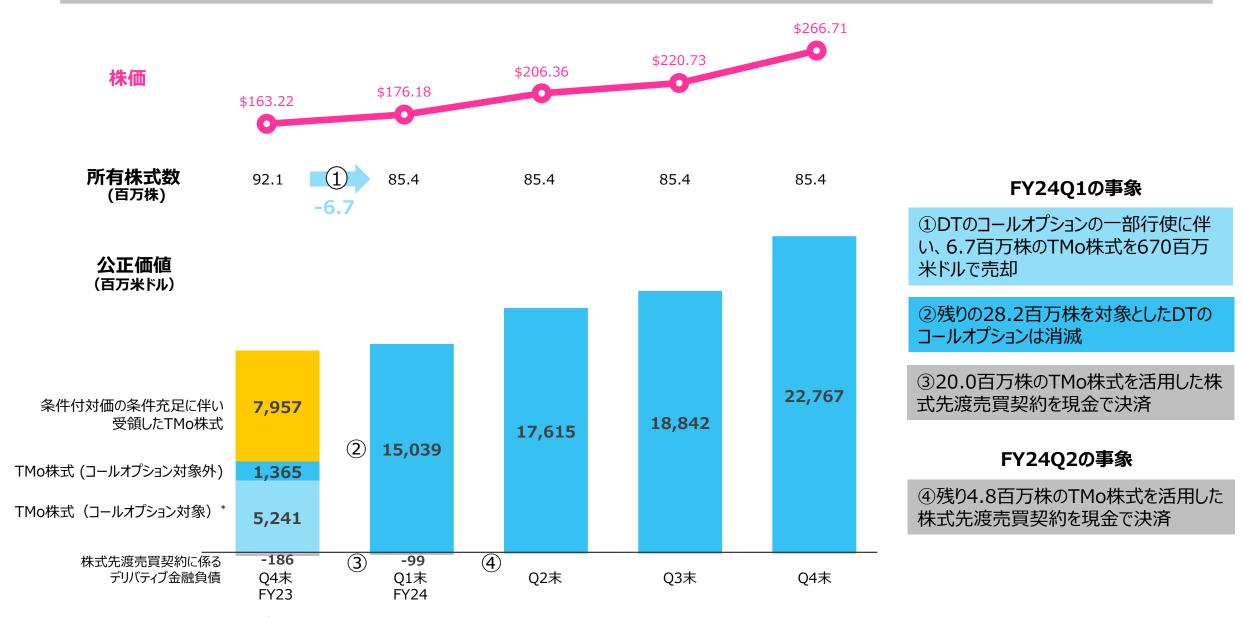
持株会社投資事業



1+14	P/L項目			
1+14	P/L項目 F		FY24	FY24摘要
持株	会社投資事業からの投資損益	-4,590	34,138	
Ì	資産運用子会社からの投資の実現損益	-904	-393	
Ì	資産運用子会社からの投資の未実現評価損益	127	-109	
力	投資の実現損益	-384	5,378	・Tモバイル株式6.7百万株の売却に伴う実現利益 +783億円 (詳細はp5参照) ・アリババ株式を活用した先渡売買契約の現物決済に伴う実現利益 +2,805億円 <
打	受資の未実現評価損益	-6,116	31,343	
	当期計上額	-6,474	23,795	・Tモバイルの株価上昇に伴う、FY24末に引き続き保有する同社株式に係る公正価値の増加 +1兆3,462億円・アリババの株価上昇に伴う、FY24末に引き続き保有する同社株式に係る公正価値の増加 +6,951億円・ドイツテレコムの株価上昇に伴う、FY24末に引き続き保有する同社株式に係る公正価値の増加 +3,988億円
	過年度計上額のうち実現損益への振替額	358	7,547	・アリババ株式を活用した先渡売買契約の現物決済に伴い、過年度に計上した未実現評価損失を実現損益へ振替 +9,003億円 ・Tモバイル株式6.7百万株の売却に伴い、過年度に計上した未実現評価利益を実現利益へ振替 -500億円 (詳細はp5参照)
打	投資に係るデリバティブ関連損益	2,261	-2,977	・上場株式を対象としたオプション取引に係る損失 -2,855億円 ・Tモバイル株式6.7百万株の売却に伴うデリバティブ関連損失 -178億円 (詳細はp5参照)
7	為替換算影響額	65	-20	
7	その他	361	916	
販売	費及び一般管理費	-893	-1,319	
財務	7 費用	-4,738	-5,313	・SBGと資金調達を行う100%子会社の支払利息 -4,438億円 ・2023年8月に行ったSVF1からのアーム株式の取得の対価のうち未払金に係る償却原価 -837億円 (連結上消去)
為컽	差損益	-7,034	193	
デリノ	「ティブ関連損益 (投資損益を除く)	15,000	-20,418	アリババ株式の先渡売買契約に係るデリバティブ関連損失 -1兆6,987億円 ◆
その他の損益 1,280 661		661		
セグ	メント利益 (税引前利益)	-975	7,943	

Tモバイル株式: 当社所有株式数および公正価値





^{*} ドイツテレコムが保有していたコールオプション未行使分に係るデリバティブ金融負債の公正価値控除後

ドイツテレコム株式:当社所有株式数および公正価値



€34.22

2021年9月、ドイツテレコム株式

225.0百万株を取得

➤ Tモバイル株式売却の対価として





公正価値(百万米ドル)

- (i) DT株式 (カラー取引対象外)
- (ii) DT株式 (カラー取引対象)
- (iii) カラー取引に係るデリバティブ金融負債



FY24Q4の事象

- ①DT株式を活用したカラー取引 の一部を現物決済
- ②DT株式を活用したカラー取引 の一部現金決済による担保解消

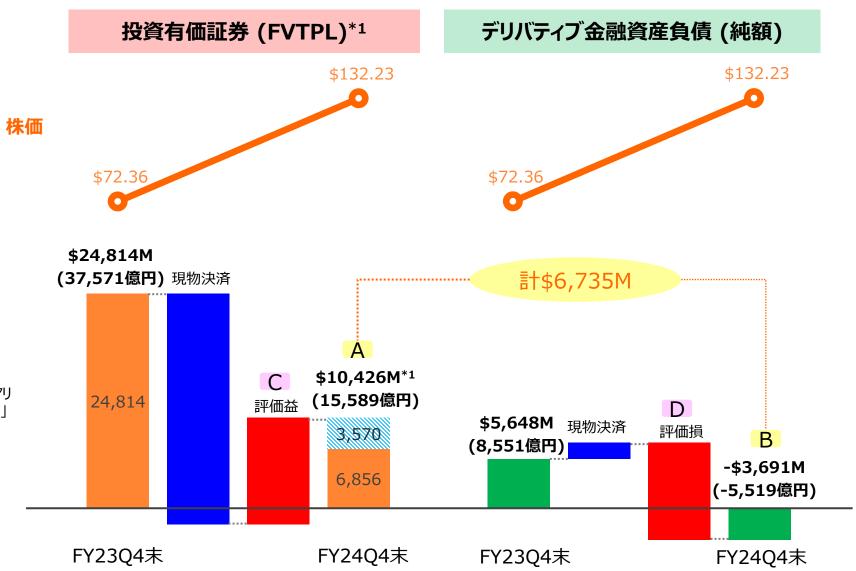
アリババ株式とデリバティブ金融資産負債:B/S計上額



先渡売買契約考慮後の アリババ株式B/S計上額 6,735百万米ドル (A + B)

株式評価益(c)のうち、 株式先渡売買契約に使 用している株式に係る評 価益はデリバティブ評価 損(p)とほぼオフセット

- 株式先渡売買契約の現物決済に使用することを2025年3月末までに決定しているアリババ株式(「売却目的保有に分類された資産」として計上)
- 株式先渡売買契約に使用されているアリババ 株式*2(「投資有価証券」として計上)
- デリバティブ金融資産負債 (純額)



^{*1 2025}年4月に決済期日が到来するアリババ株式を利用した先渡売買契約のうち、現物決済に使用することを2025年3月末までに決定した同社株式3,570百万米ドル(5,338億円)を「売却目的保有に分類された資産」へ振り替え たが、その振替分も含めて表示している。

^{*2} 株式先渡売買契約に使用されていないアリババ株式 (FY23Q4末:34百万米ドル、FY24Q4末:63百万米ドル) を含む。

ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業



	P/L項目	FY23	FY24	FY24摘要
SV	F事業からの投資損益	7,243	4,349	当社子会社への投資に係る投資損益を含む
	SVF1、SVF2およびLatAmファンドからの 投資損益	6,963	4,694	SVF1:1兆230億円、SVF2:-5,617億円
	投資の実現損益	9,844	-13,665	SVF1:-6,479億円、SVF2:-7,196億円
	投資の未実現評価損益	-1,448	15,527	
	当期計上額	-1,896	3,147	SVF1:8,982億円、SVF2:-5,677億円
	過年度計上額のうち実現損益への 振替額	448	12,380	過年度に計上した、SVF1における未実現評価損失-5,775億円(うち、WeWorkの未実現評価損失-3,583億円)およびSVF2における未実現評価損失-6,476億円(うち、WeWorkの未実現評価損失-4,902億円)を実現損失へ振替
	投資先からの利息及び配当金	217	85	
	投資に係るデリバティブ関連損益	-73	82	
	為替換算影響額	-1,576	2,667	未実現評価損益と実現損益の換算に使用する為替レートの差により生じた金額
ā	その他の投資損益	281	-345	
販売	売費及び一般管理費	-850	-622	
財務	務費用	-743	-402	
SV	Fにおける外部投資家持分の増減額	-3,901	-4,919	外部投資家持分の割合が大きいSVF1において投資利益1兆230億円を計上したことに伴い、外部 投資家持分 (成果分配型投資家帰属分) の増加額4,028億円を計上。また、外部投資家持分 (固定分配型投資家帰属分) の増加額982億円の計上も寄与
その)他の損益	-467	444	
セグ	ブメント利益 (税引前利益)	1,282	-1,150	

(参考)SVF1&2投資の状況



(十億米ドル)

		活動開始来累計	FY24*1		
	投資額*2	リターン*2	損益	Q4 損益計上額	YTD 損益計上額
SVF1	89.6	113.0	23.4	1.8	6.7
エグジットした投資	45.4	67.3	21.9	-0.1	-4.1
エグジット前の投資	44.2	43.3	-0.9	1.7	5.8
FY24にエグジットした投資の未到	 実現評価損益過去計	十上額の振替		0.2	5.0
デリバティブ/受取利息/配当金	-0.0	2.4	2.4	0.0	0.0
SVF2	60.8	37.9	-22.9	-0.7	-3.6
エグジットした投資	9.7	5.4	-4.3	-0.3	-4.6
エグジット前の投資	50.8	32.3	-18.5	-0.8	-3.6
FY24にエグジットした投資の未到		十上額の振替	0.3	4.6	
デリバティブ/受取利息/配当金	0.3	0.2	-0.1	0.1	-0.0

^{*1「}エグジットした投資」のFY24(Q4およびYTD)損益計上額は、当該投資のエグジット金額から投資額を差し引いた金額。過年度またはFY24Q1-Q3に計上した当該投資に係る未実現評価損益に表示している。

^{*2} 投資額は、デリバティブについてはデリバティブ原価を表す。リターンは、エグジットした投資についてはエグジット金額を、エグジット前の投資については公正価値を、デリバティブについては既決済契約の 決済額または未決済契約の公正価値を、受取利息または配当金については各受領額を指す。

当社からSVF2への投資移管



- SBGおよび主要投資子会社の投資ポートフォリオの再整理の一環として、未公開投資先6銘柄のSVF2 への移管を決定*1
- FY24Q3に5銘柄、FY24Q4に1銘柄を移管日の公正価値で移管完了
- 6銘柄の当社取得額:19.5億米ドル、移管価額:19.0億米ドル(FY24Q4に独立した外部機関による 評価査定に基づき最終化した結果、FY24Q3に暫定的に算定した価額と同額)



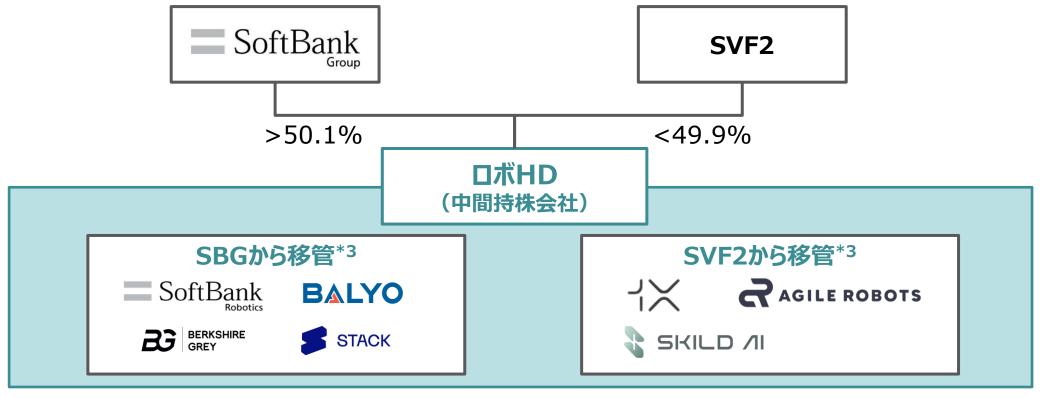
^{*1 2024}年10月21日のSBG取締役会で決議

^{*2} デリバティブを含む

ロボティクス関連投資の集約



- ロボティクス関連投資を一元管理し、シナジー創出による価値向上を図るため、中間持株会社(以下「ロボ HD」)を設立し、その傘下に関連投資を集約することを決定*1
- FY24Q4に当社から10銘柄、SVF2から6銘柄を移管日の公正価値で移管完了*2
- 今後予定している移管を完了した後、ロボHDの持分は、当社が過半、SVF2が残余を保有する見込み



^{*1 2025}年1月23日のSBG取締役会で決議

^{*2} FY24Q4に当社から10銘柄を現物出資または売却により、SVF2から6銘柄を現物出資によりロボHDに移管完了。このほか、投資等に係るコミットメントに充当するため、当社およびSVF2から現金を拠出。当社およびSVF2からロボHDへの移管価額は移管日の公正価値を使用。移管日の公正価値は、すべての投資の移管が完了した後、独立した外部機関による評価査定に基づき最終化予定。このため、FY24Q4に移管した投資については、暫定的に算定した価額を使用。なお、これらの移管および現金拠出の取引は、グループ内取引のため連結上消去

^{*3} 主な銘柄を表示。「SBGから移管」にはソフトバンクグループ㈱および子会社が保有していた銘柄を含む。ソフトバンクロボティクスグループ㈱およびBalyoはFY24末においては移管未了、FY25に移管完了予定

SBG短信アーム事業とアーム開示値とのブリッジ(FY24業績)



			調整項目①	調整項目②		
	SBG短信 アーム事業 (IFRS)		SBGがアーム買収時 に行った取得原価配 分により計上した無 形資産の償却費	会計基準の差 (IFRS vs US GAAP)	アーム 月示値 5 GAAP)	
	¥M	\$M	\$M	\$M	\$M	
売上高	612,347	4,007	-	-	4,007	Total revenue
売上原価		-122	-	1	-121	Cost of sales
営業費用		-3,515	416	44 A	-3,055	Operating expenses
その他損益		-59	-	-52 B	-111	Other income/loss
セグメント利益 (税引前利益)	47,667	311	416	-7	720	Income before income taxes

A 主な要因:株式報酬に係る会計処理の違いによる影響

B 主な要因:投資有価証券に係る会計処理の違いによる影響

(注)上記の表において売上高を除くセグメント利益の構成要素は、当該ブリッジの目的としてのみ使用

連結P/L総括



P/L項目	FY23	FY24	増減
売上高	67,565	72,438	+4,873
売上総利益	35,424	37,542	+2,118
投資損益			
持株会社投資事業からの投資損益	-4,590	1 34,138	+38,729
SVF事業からの投資損益	-1,673	2 3,876	+5,549
その他の投資損益	670	-1,003	-1,673
投資損益合計	-5,594	37,011	+42,605
販売費及び一般管理費	-29,824	3 -30,244	-420
財務費用	-5,560	4 -5,816	-256
為替差損益	-7,031	5 271	+7,302
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く)	15,023	6 -20,340	-35,364
SVFにおける外部投資家持分の増減額	-3,901	7 -4,919	-1,018
その他の損益	2,041	8 3,543	+1,502
税引前利益	578	17,047	+16,469
法人所得税	1,514	9 -1,016	-2,530
純利益	2,092	16,031	+13,939
非支配持分に帰属する利益	4,369	4,498	+129
親会社の所有者に帰属する純利益	-2,276	11,533	+13,810

- (億円) 1・アリババ株式に係る投資利益: 1兆8,759億円
 - ・Tモバイル株式に係る投資利益 (投資に係るデリバティブ関連損益および為替換 算影響額を含む):1兆3,522億円
 - ・ドイツテレコム株式に係る投資利益:4,342億円
 - 2 SVF1:9,405億円、SVF2:-5,265億円、LatAmファンド:81億円、 その他: -345億円
 - 3・ソフトバンク事業:-2兆1,746億円 ・アーム事業:-5,369億円
 - 4 SBGと資金調達を行う100%子会社の支払利息: -4,438億円
 - 5 円高の影響 (詳細はp19-20参照) (参考) 為替換算差額の減少額 (連結B/S): -5,213億円
 - 6 アリババ株式の先渡売買契約に係るデリバティブ関連損失:-1兆6,987億円 ドイツテレコム株式のカラー取引に係るデリバティブ関連損失:-3,197億円
 - 7 SVF1で投資利益1兆230億円を計上したことに伴い、外部投資家持分 (成果分 配型投資家帰属分)の増加額4,028億円を計上。また、外部投資家持分(固 定分配型投資家帰属分)の増加額982億円を計上
 - 8・フォートレスの支配喪失利益:931億円
 - ・SBE Globalの子会社化に伴う再測定益:556億円
 - 9・当期税金費用 -6,457億円:アリババ株式を利用した先渡売買契約の現物決 済に伴いSBGで-2,957億円、SBKKなどの事業会社で-2,694億円を計上
 - ・繰延税金費用(利益) 5,441億円: アリババ株式を利用した先渡売買契約の 現物決済に伴う、FY23末に計上していた同社株式および関連デリバティブに対す る繰延税金負債の取り崩し

連結B/S総括 - 1



B/S 項目	主な科目	2024/ 3月末	2025/ 3月末	増減
		114,414	94,329	-20,085
流	現金及び現金同等物	61,869	1 37,130	-24,738
動	デリバティブ金融資産	8,524	1,113	2 -7,411
資産	その他の金融資産	7,780	14,859	3 +7,079
圧	その他の流動資産	5,510	3,659	-1,851
	売却目的保有に分類された資産	426	5,504	4 +5,079
		352,829	355,808	+2,980
	有形固定資産	18,953	28,302	5 +9,349
	のれん	57,099	57,819	+721
	無形資産	24,488	24,146	-343
非	持分法で会計処理されている投資	8,392	5,030	-3,362
流動	SVFからの投資 (FVTPL)	110,145	114,109	6 +3,964
資	SVF1	60,420	64,676	+4,256
産	SVF2	40,969	40,943	-26
	LatAmファンド	8,756	8,491	-265
	投資有価証券	90,620	80,401	7 -10,219
	デリバティブ金融資産	3,855	1,682	-2,173
	その他の金融資産	24,243	27,676	+3,433
	資産合計	467,242	450,138	-17,105

- 1 持株会社投資事業 (SBGおよび資金調達を行う100%子会社等): 1兆5,963億円 (-1兆7,633億円)
- ② アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融資産の減少:-8,033億円 (同社株式先渡売買契約について、一部契約の現物決済や同社株式の株価上昇により減少)
- 3 資産運用子会社からの投資の増加: +7,578億円(社債の取得等)
- 4 2025年4月に決済日が到来するアリババ株式先渡売買契約のうち、FY24末までに現物決済に使用することを決定した同社株式を「投資有価証券」から振り替え:+5,338億円
- 5・SBE Globalの子会社化に伴う有形固定資産の計上: +7,055億円
 - ・SBKKの有形固定資産の増加(大規模AIデータセンター構築に向けたシャープ㈱堺工場の土地建物取得や、AI計算基盤の取得等): +1,695億円
- 6 米ドルベース:
 - ·SVF1:公正価値増加 +58.4億米ドル、売却 -24.9億米ドル
 - ・SVF2:投資 +58.3億米ドル (SBG等から取得した投資を含む)、公正価値減少
 - -34.7億米ドル、売却 -20.3億米ドル(ロボHDへの移管を含む)
- **7** 詳細はp15参照

連結B/S 投資有価証券 (主な投資先)



	2024/3月末	2025/3月末	増減	摘要
 投資有価証券	90,620	80,401	-10,219	
FVTPL	83,215	71,244	-11,971	
Tモバイル	22,758 \$15,031M	34,041 \$22,767M		ドイツテレコムが保有していたコールオプションの一部行使に伴い6.7百株を売却した一方で、同社株価の上昇により帳簿価格が増加
ドイツテレコム	8,280 \$5,469M	11,220 \$7,504M	+2,939 +\$2,035M	株価上昇に伴う帳簿価額の増加が、カラー取引の一部現物決済によ 減少を上回る
アリババ	37,571 \$24,814M	10,251 \$6,856M	-27,320 -\$17,958M	・先渡売買契約の一部を現物決済 ・2025年4月に決済日が到来するアリババ株式を利用した先渡売買 約のうち、現物決済への使用をFY24末までに決定した同社株式 5,338億円を「売却目的保有に分類された資産」へ振り替え 上記が、同社株価上昇に伴う帳簿価額の増加を上回る
NVIDIA*1	1,438	3,116	+1,677	追加投資および株価上昇により、帳簿価額が増加
Symbotic*2	1,834	813	-1,021	株価下落により、帳簿価額が減少
SBKKグループ保有	1,977	1,760	-217	
その他	9,357	10,043	+686	
公開銘柄 (計13銘柄)	2,028	2,039	+10	Lemonade、Tempus AI、Eutelsat等
非公開銘柄(計約240銘柄)	7,328	8,004	+676	ロボHD保有のロボティクス関連投資等
FVTOCI等	7,405	9,157	+1,752	

⁽注) 期末日の対米ドルの為替換算レートが1.2%円高となったことによる帳簿価額の減少を含む。

^{*1} SB Northstarが保有するNVIDIA株式を除く。

^{*2} SVF2およびSB Northstarが保有するSymbotic株式を除く。

連結B/S のれん・無形資産の内訳



B/S		→ +> +> ==	2024/	2025/		増減		(L) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A
B/S 項目	項目 主な内訳		3月末	3月末	償却費	為替変動	その他	摘要
			57,099	57,819				
*	アー	Д	35,850	35,404	_	-447	_	
の	SBI	ΚK	9,149	9,149		_		
れん	LINEヤフー		4,783	4,783	_	_		
	ZOZO		2,140	2,140		_		
	Graphcore			851		-66	+917	2024年7月に子会社化
	テク	ノロジー	3,590	3,029				
主	主な 内訳	アーム	3,383	2,876	-476	-32		定額法 償却年数:8-20年
エレス		字基盤	5,923	5,424				
無		ZOZO	2,646	2,516	-130	_		定額法 償却年数:18-25年
形資	主な 内訳	LINEヤフー	1,908	1,773	-135	_		定額法 償却年数:12-18年
産		アーム	843	678	-157	-7		定額法 償却年数:13年
	商標	票権	5,530	5,504				主に「ZOZOTOWN」、「Yahoo!」 (日本における商標権)、「LINE」

^{*} SBGによる支配獲得時に認識したのれんの金額。支配獲得後に当該子会社が行ったM&Aの結果認識したのれんは含まない。ただし、アームはFY20の組織構造変更の結果、アーム事業に再配分された金額。

連結B/S総括 - 2



(億円)

				(泥口)
B/S 項目	主な科目	2024/ 3月末	2025/ 3月末	増減
		140,203	126,017	-14,186
	有利子負債	82,711	1 56,296	-26,415
	リース負債	1,498	1,654	+156
流	銀行業の預金	16,432	17,960	+1,528
動負債	営業債務及びその他の債務	27,105	30,363	+3,258
債	デリバティブ金融負債	1,951	8,405	2 +6,454
	その他の金融負債	318	59	-259
	未払法人所得税	1,632	4,442	+2,810
	その他の流動負債	8,013	6,297	-1,716
		194,668	184,591	-10,077
	有利子負債	122,964	1 123,767	+803
非	リース負債	6,447	7,417	+970
流	SVFにおける外部投資家持分	46,945	36,528	3 -10,417
動負	デリバティブ金融負債	412	1,042	+630
負債	その他の金融負債	570	1,993	+1,423
	繰延税金負債	12,530	9,244	-3,286
	その他の非流動負債	3,120	3,046	-74
	負債合計	334,871	310,607	-24,263

1 SBG

借入金*:1兆7,754億円 (+1兆3,124億円) 社債*:6兆6,685億円 (+5,209億円)

資金調達を行う100%子会社

借入金*:2兆4,638億円(+1,932億円)

株式先渡契約金融負債*:9,978億円(-4兆1,747億円)

SVF

借入金*:5,012億円(-466億円)

*流動+非流動。詳細はFY24決算短信p30-31参照

- 2・アリババ株式の先渡売買契約に係るデリバティブ金融負債の増加:+4,973億円(株価上昇による)
 - ・ドイツテレコム株式のカラー取引に係るデリバティブ金融負債の増加:+2,512億円(一部契約の決済による減少の一方、同社株価上昇による増加)
 - ・Tモバイル株式に係るデリバティブ金融負債の減少:-707億円 (ドイツテレコムによるコール オプション一部行使および残存オプション消滅による。詳細はp5参照)
 - ・Tモバイル株式の先渡売買契約に係るデリバティブ金融負債の減少:-283億円(現金決済による。詳細はp5参照)
- 3 SVF1が外部投資家へ分配・返還を行ったことにより減少

連結B/S総括 - 3



(億円)

B/S 項目	主な科目	2024/ 3月末	2025/ 3月末	増減	
		132,372	139,530	+7,159	
	資本金	2,388	2,388		
	資本剰余金	33,261	33,767	+506	
資	その他の資本性金融商品	1,932	1,932		
本合	利益剰余金	16,330	27,018	1+10,688	
計	自己株式	-227	-2,563	2 -2,335	
	その他の包括利益累計額	57,938	53,073	3 -4,865	
	親会社の所有者に帰属する 持分合計	111,621	115,615	+3,994	
	非支配持分	20,750	23,915	4 +3,164	
親会社の所有者に帰属する持分比率 (自己資本比率)		23.9%	25.7%	+1.8%	

- 1 親会社の所有者に帰属する純利益:+1兆1,533億円
- 2 自己株式の取得:-2,370億円
- 3 円高の影響で在外営業活動体の為替換算差額が減少:-5,213億円 (海外を拠点とする子会社・関連会社の財務諸表を円換算する際に生じる為替換 算差額が、対米ドルの為替換算レートが円高となったことなどにより減少。詳細は p19-20参照)

(参考) FY24の為替差損益 (連結P/L): +271億円 (p13参照)

4 SBKKなどの子会社の非支配持分に帰属する純利益の計上:+4,498億円 SBKKなどの子会社の剰余金の配当による減少:-3,689億円 SBKKが社債型種類株式を発行:+2,000億円

P/L·B/Sへの<mark>円高</mark>影響(概念図)



エンティティー	種別	P/L 為替差損益	B/S 為替換算差額
SBG単体+	外貨建現預金・ 貸付金 (投資を除く)	為替差損 (p20参照)	
国内資金調達子会社	外貨建負債 (借入金·社債)	為替差益 (p20参照)	
機能通貨が外貨の 在外子会社・関連会社 (例: SVF1/2 & LatAmファンド、アーム)	純資産 (プラス)		為替換算差額 (p18参照)

FY24の円高影響 (2024年3月末¥151.41/\$ → 2025年3月末¥149.52/\$)



FY24 連結P/L 為替差益: 271億円

SBG単体 グループ会社からの外貨建借入に係る為替差益:183億円、外貨建社債・借入(外部)に係る為替差益:174億円 (米ドル建永久ハイブリッド債を含まない)

(参考) SBG単体残高	FY23末 期末日レート: ¥151.41/\$	FY24末 期末日レート: ¥149.52/\$
外貨建負債 (借入金・社債) (グループ会社からの借入を含む)	\$51.2B	\$47.0 B
外貨建現預金•貸付金等 (投資を除く)	\$13.8 B (うち、現預金\$9.9B、貸付金\$3.9B)	\$8.7 B (うち、現預金\$5.3B、貸付金\$3.4B)
ネット (負債)	\$37.4B	\$38.3B

FY24末 連結B/S 為替換算差額残高:52,732億円 (FY23末比-5,213億円)

主に子会社株式・関連会社への投資に関わるもの

(参考) 子会社純資産	FY23末 期末日レート: ¥151.41/\$	FY24末 期末日レート: ¥149.52/\$	増減	
SVF1/2 & LatAmファンド (外部投資家持分および アーム株式簿価を控除後)	\$58.6B 88,723億円	\$63.3B 94,655億円	+\$4.7B ^(A) +5,932億円 ^(B)	
SBGC*2	\$18.3B	\$24.9B	+\$6.6B ^(A)	
(アーム株式簿価を控除後)	27,635億円	37,281億円	+9,646億円 ^(B)	
アーム	\$29.5B	\$30.7B	+\$1.2B ^(A)	
	44,604億円	45,856億円	+1,252億円 ^(B)	

連結B/S 為替換算差額増減 ((B) - (A) x FY24の
期中平均レート ¥152.48/\$) ^{*1}
-1,247億円
-543億円
-593億円

^{*1} 連結上の内部取引も考慮している。

^{*2} SoftBank Group Capital Limited

連結C/F総括



				(恨円)
C/F項目	FY23	FY24	FY24の主な内訳	
114 11K \\T \(\tau \)		1 +2,036	+6,011	営業キャッシュ・フロー小計
営業活動 によるCF	+2,505		-3,800	法人所得税の支払額
ica sei			+1,648	法人所得税の還付額
		-16,315	2 -16,252	投資の取得による支出
			3 +11,807	投資の売却または償還による収入
			-5,789	SVFによる投資の取得による支出
投資活動	-8,415		+4,583	SVFによる投資の売却による収入
によるCF	,		4 -1,942	子会社の支配獲得による収支
			5 -8,542	有形固定資産及び無形資産の 取得による支出
			+1,194	貸付金の回収による収入
		-11,164	6 +53,137	有利子負債の収入
			7 -38,091	有利子負債の支出
ロナマケンご 手上			8 -14,858	SVFにおける外部投資家に対する 分配額・返還額
財務活動 によるCF	-6,062		+2,000	子会社におけるその他の資本性金 融商品の発行による収入
			-2,371	自己株式の取得による支出
			-640	配当金の支払額
			-3,687	非支配持分への配当金の支払額
現金及び現金同等物 に係る換算差額等	4,589	705		
現金及び現金 同等物の増減額	-7,383	-24,738		
現金及び現金同等物 の期首残高	69,252	61,869		
現金及び現金同等物 の期末残高	61,869	37,130		

- (億円) ① SB Northstarにおける社債等への投資があったものの、2,036億円のキャッシュ・イン・フロー (純額)
 - ·法人所得税の支払額:-3,800億円(主にSBKK)
 - ・法人所得税の還付額: +1,648億円 (SBG単体がFY23に中間納付した法人所得税1,180億円 について、767億円の還付を受領)
 - ②・SBGおよび100%子会社: -2,585億円(主にWayveへの投資。以下の上場株式および債券への投 資を除く)
 - ·SBG: -9,630億円(上場株式および債券への投資)
 - ・PayPay銀行: -3,363億円(債券等の資産運用商品に投資)
 - 3 ·SBG: +8,247億円(上場株式および債券の売却)
 - ・PayPay銀行: +1,056億円 (債券等の資産運用商品を売却)
 - ・ドイツテレコムのコールオプション一部行使に伴う、Tモバイル株式6.7百万株の売却:+670百万米ドル
 - 4 SBE GlobalおよびGraphcoreを子会社化
 - SBKK:通信設備、シャープ㈱堺工場の土地建物、AI計算基盤等の有形固定資産およびソフトウエア等 の無形資産を取得

6 SBG

- ・コミットメントライン借入実行等の短期借入、タームローン、ハイブリッドローン等: + 2兆211億円
- ・社債発行:+1兆円(国内普通社債)、+900百万米ドル(米ドル建普通社債)、
- +900百万ユーロ (ユーロ建普通社債)

SBKK

- ・割賦債権の流動化、セール&リースバックなど: +1兆604億円
- ·国内普通社債発行: +2,060億円

7 SBG

- ・短期借入金、ハイブリッドローン等返済:-6,828億円
- ・社債償還:-4,500億円(国内普通社債)、-1,216百万米ドル(米ドル建普通社債)、
- -638百万ユーロ (ユーロ建普通社債)

資金調達を行う100%子会社

- ・Tモバイル株式先渡売買契約を現金決済するための支出のうち、株式先渡契約金融負債の 決済分:-4,445億円(デリバティブ金融負債の決済分-617億円は財務C/Fその他に計上)
- ・ドイツテレコム株式を利用したカラー取引による借入金を一部返済:-385億円

SBKK

割賦債権の流動化、セール&リースバックなどによる借入金返済:-1兆3,247億円

8 SVF1による外部投資家への分配・返還

税率差異



(マイナスは費用)

	FY24	
	率 (%)	金額 (億円)
税引前利益		17,047
法定実効税率	31.5%	-5,363
(主な税率差異要因)		
①子会社の適用税率との差異	-19.7%	3,360
②子会社投資一時差異に係る影響	-16.5%	2,814
③繰延税金資産の回収可能性の評価による影響	8.9%	-1,522
④国際課税制度による影響	3.6%	-618
5 税額控除	-1.4%	241
その他	-0.4%	72
法人税等の負担率	6.0%	*1 -1,016

^{*1} 税率差異要因を反映した税金費用

繰越欠損金(2025年3月末現在)



	所得ベース	税額ベース	評価性引当金	B/S計上額	
国内会社合計	21,042	6,815	-6,120	695	
海外会社合計	5,211	1,187	-723	464	
連結合計	26,253	8,002	-6,843	1,159	

連結ベースの法人所得税の支払額(純額)



(億円)

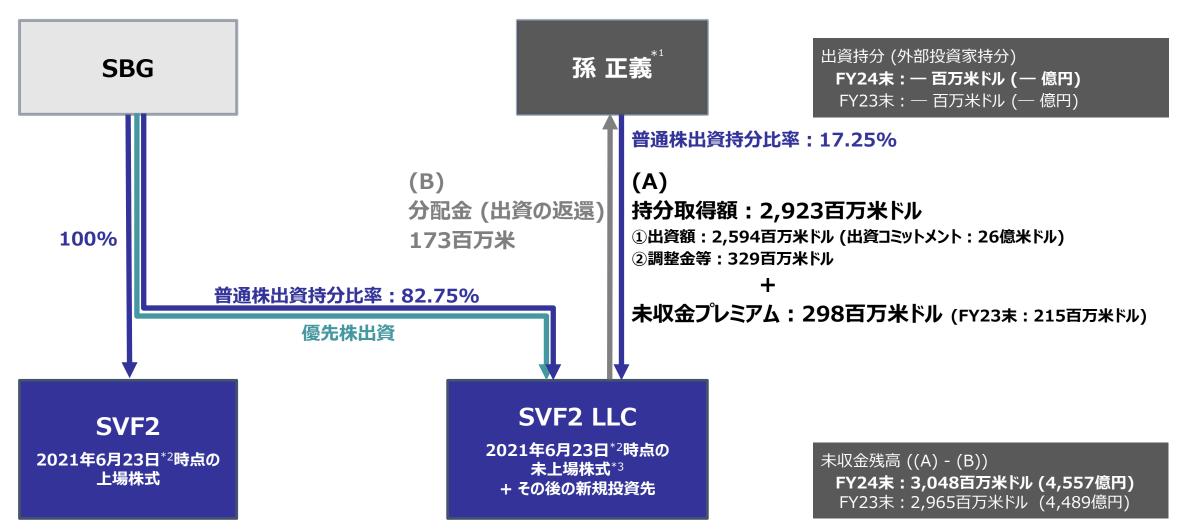
		FY20	FY21	FY22	FY23	FY24	5年計
連結ベース		3,245	5,893	5,259	8,168	2,152	24,717
	国内	1,895	5,512	4,697	7,170	1,316	20,590
	SBGおよび国内 中間持株会社 (100%子会社)	-853	2,000	2,142	4,433	-461	7,261
	国内事業会社 (主にSBKK、 LINEヤフー等)	2,748	3,512	2,555	2,737	1,777	13,329
	海外	1,350	381	562	998	836	4,127

(注)

- ・納税額と還付額の純額を記載。
- ・法人所得税の支払額 (連結) は、連結キャッシュ・フロー計算書における「法人所得税の支払額」と「法人所得税の還付額」の純額に一致。
- ・FY20のSBGおよび国内中間持株会社の支払額がマイナスとなっているのは、FY19に支払った源泉所得税1,430億円がFY20に還付されたことによるもの。
- ・FY23のSBGおよび国内中間持株会社の支払額4,433億円には中間納付1,180億円が含まれ、このうち767億円は2024年7月末までに還付された。

SVF2共同出資プログラム:関連当事者との取引

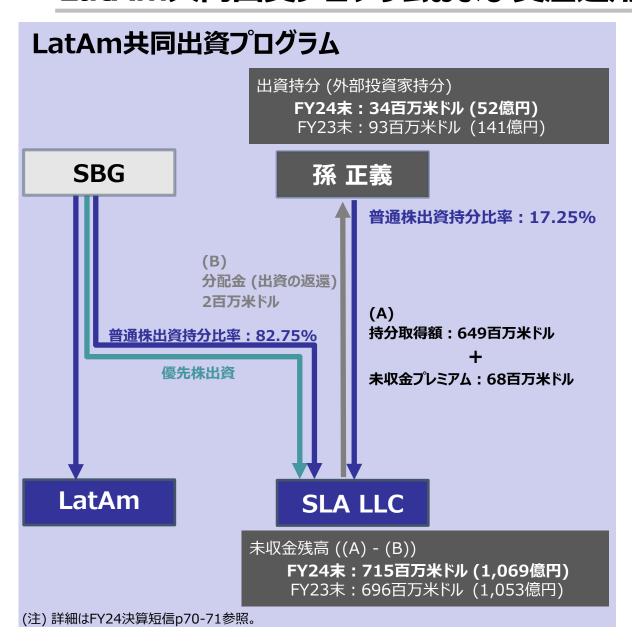


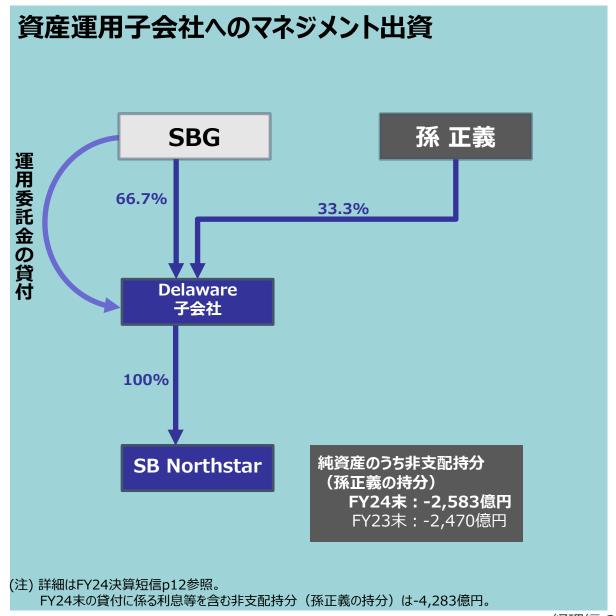


- (注) 関連当事者との取引の詳細はFY24決算短信p68-70参照。
- *1 孫 正義以外の経営陣の参加は現時点では未決定だが、将来的に参加を予定。
- *2 2021年6月23日はSBG取締役会において本共同投資プログラムが条件付きで承認された日。
- *3 2021年6月23日時点で上場済または上場発表済の投資先、並びに、SBG取締役会で本プログラムの対象から除外することが承認された投資先を除く。

LatAm共同出資プログラムおよび資産運用子会社へのマネジメント出資





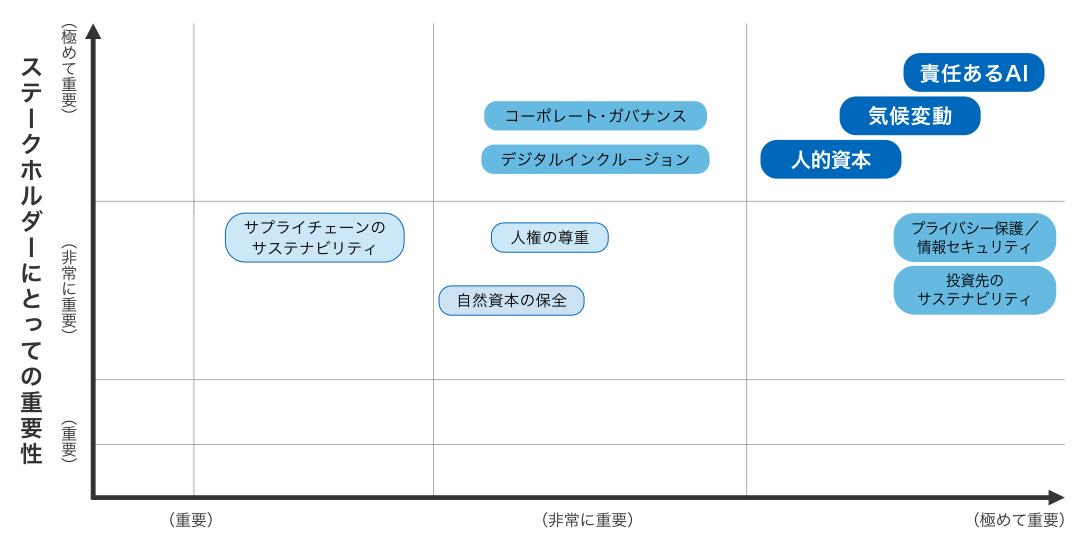


サステナビリティ編

10項目のマテリアリティ



社会環境や事業環境などを踏まえて、昨年特定したマテリアリティを継続



当社グループにとっての重要性



SSBJ基準が公表されたことに伴い、財務情報と非財務情報の関連性を踏まえたサステナビリティ開示の検討に着手



財務情報

サステナビリティ 情報開示

非財務情報開示基準 準拠情報

サステナビリティ関連アクティビティ



財務編

"SBG単体"の財務指標は、別段記載のない限り、連結グループから独立採算子会社を除いた数値を示します。独立採算子会社は、SBKK(同社子会社を含む)、アーム、SVF1、SVF2、LatAmファンド等です。



OpenAl

ASI実現に向けて本格始動

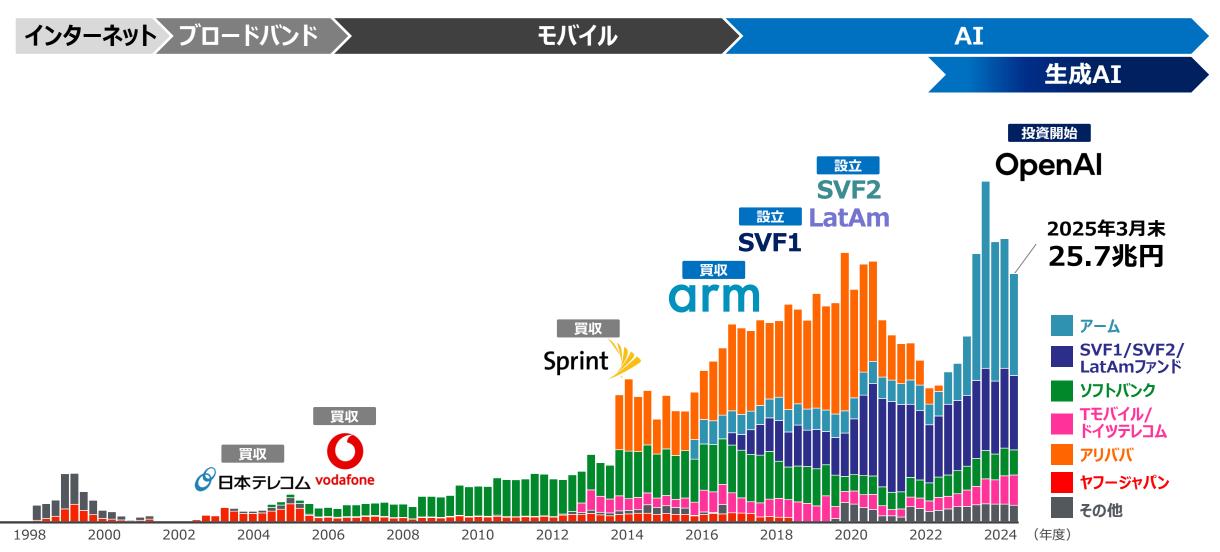




NAVの推移



テクノロジーの転換点で、ポートフォリオを入れ替えながらNAVを拡大

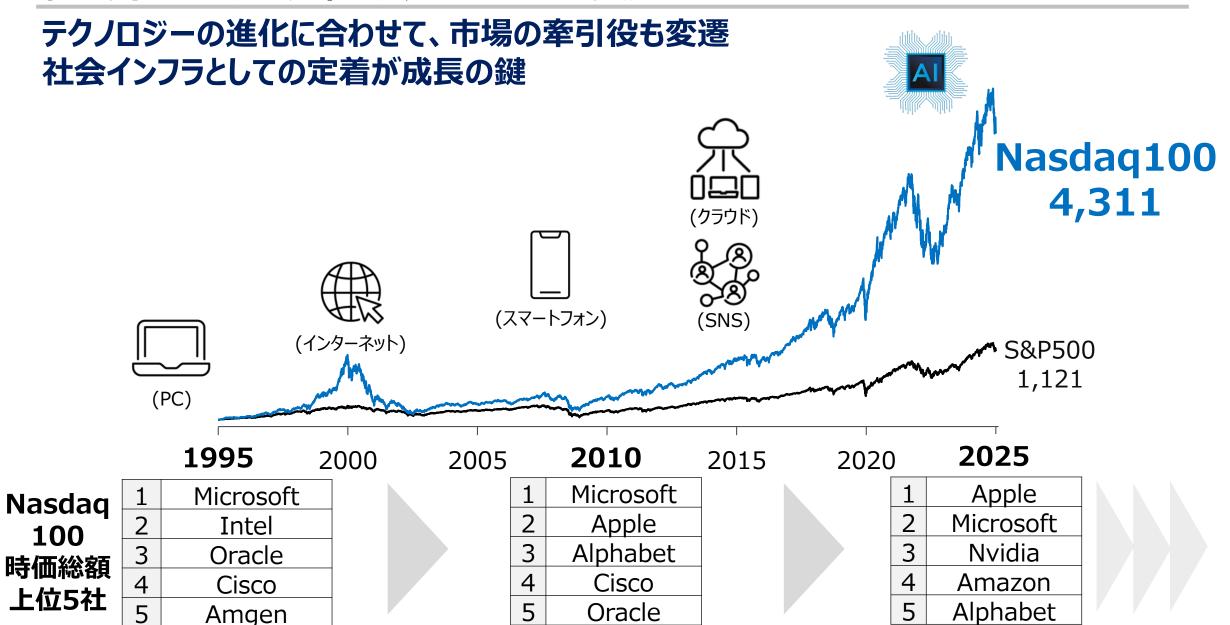


(注) 各四半期末時点の保有株式価値の割合で按分

- NAV (Net Asset Value: 時価純資産) = 調整後SBG単体保有株式価値 調整後SBG単体純有利子負債

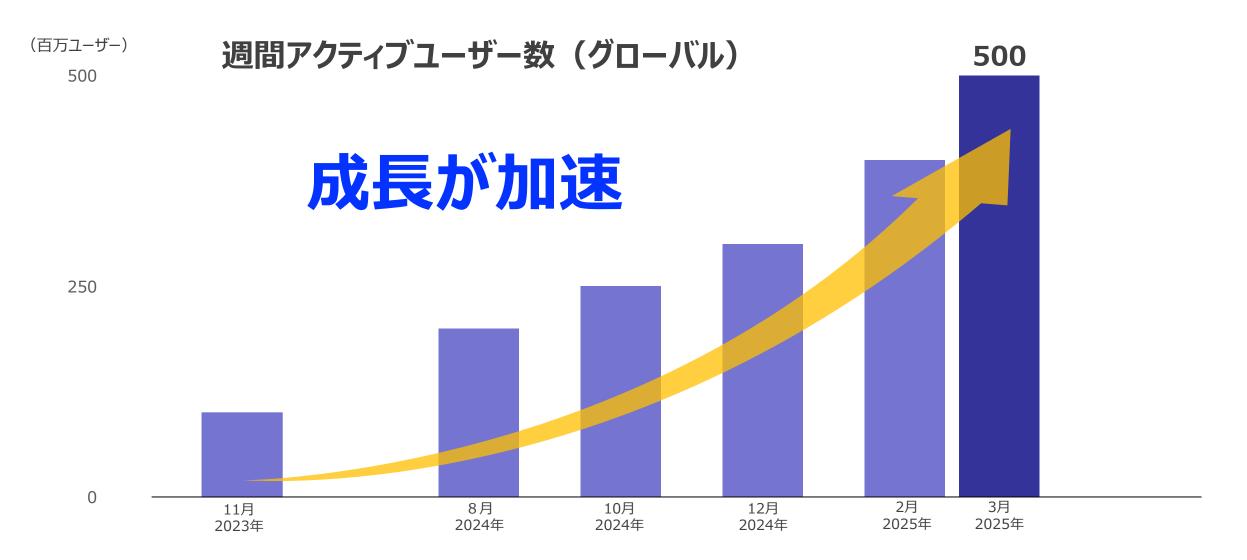
株式市場のリーディングカンパニーの変遷





OpenAIの優位性





(出所)OpenAI:会社発表 財務編 5

NAVの更なる拡大へ

AIチップ

arm

GRAPHCORE

AMPERE®

AIロボット



BERKSHIRE GREY



AGILE ROBOTS

BALYO

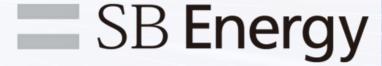
AIモデル

OpenAl

AIデータセンター

Stargate

電力





アプリケーション

ContractPodAi

adatabricks

創薬・ヘルスケア

SB"TEMPUS

XtalPi

-ArsenalBio Ventus

AIサービス

クリスタル・ インテリジェンス

自動運転



フィンテック

PayPay

Revolut Klarna

財務編6



盤石な財務基盤を背景にレバレッジを活用しながら投資を実行

投資 財務指標 FY2023末 FY2024末 投資総額*1 \$16.1B 25.7兆円 NAV 27.8兆円 (-2.1兆円) (うちアーム株式取引対価の支払い\$8.2B) OpenAl (10) **GRAPHCORE** (\$2.2B) 18.0% LTV 8.4% (+9.6ポイント) 大型投資(25年3月末以降) 5.7兆円 純有利子負債 2.6兆円 (+3.1兆円) **OpenAl** 3.4兆円 **AMPERE** 4.7兆円 手元流動性*2 (-1.3兆円) (最大\$30.0B) (\$6.5B)

^{*1} SBG投資額+SVF投資額。SBG投資額:SBGおよび主な100%子会社からの投資額(米国債への投資を除く)、SBE Global (2024年度Q2)およびGraphcore(2024年度Q2)の子会社化に伴う外部株主への支出額と各社が保有していた現金及び現金同等物との差額。グループ内取引に伴う投資額を除くが、アーム取得対価の支払いは含む。SVF投資額:SVF2およびLatAmファンドにおける新規および既存投資先への追加投資の合計額。株式交換を含む。SVF内での移管およびSBGからSVF2への移管に伴う投資額を除く(詳細は2025年3月期決算短信17pを参照)。2024年度Q3にSVF2が\$280Mで取得したPayPayの新株予約権をはじめとするデリバティブへの投資額を含まない。

^{*2} 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資+債券投資+借入枠の未使用金額(コミットメントラインおよびアーム株式を活用したマージンローン)。2025年3月末時点でコミットメントラインは全額使用(8,527億円相当)、アーム株式を活用したマージンローンのうち\$5.0B(7.476億円相当)は未使用。SBG単体ベース。



レバレッジを有効活用し、AI投資を加速

財務

新規調達および増額リファイナンスを実行

- マージンローン増額 +1.0兆円 (アーム +\$5.0B、SBKK +0.3兆円)
- 社債の発行 1.9兆円(国内債 1.6兆円、外債 0.3兆円相当*1)
- 大型投資ブリッジローン 総額\$15.0B (OpenAI投資 \$8.5B、Ampere買収 \$6.5B)
- 新規タームローン \$2.9B

投資

投資が進捗(総額\$16.1B)。大規模投資・プロジェクトを発表

- アーム株式取引対価の支払い:\$8.2B (残額:\$3.8B)
- 大型投資の発表: OpenAIへの追加出資(最大\$30B)、Ampereの買収(\$6.5B)
- 新規プロジェクトの発表: Stargate Project、クリスタル・インテリジェンス

投資利益も拡大

- SVF投資損益:3,876億円、Tモバイル株式に係る投資利益:1兆3,522億円*2

株主還元

自己株式の取得

- 取得総額 (~2025年4月末): 2,862億円(取得枠: 5,000億円)

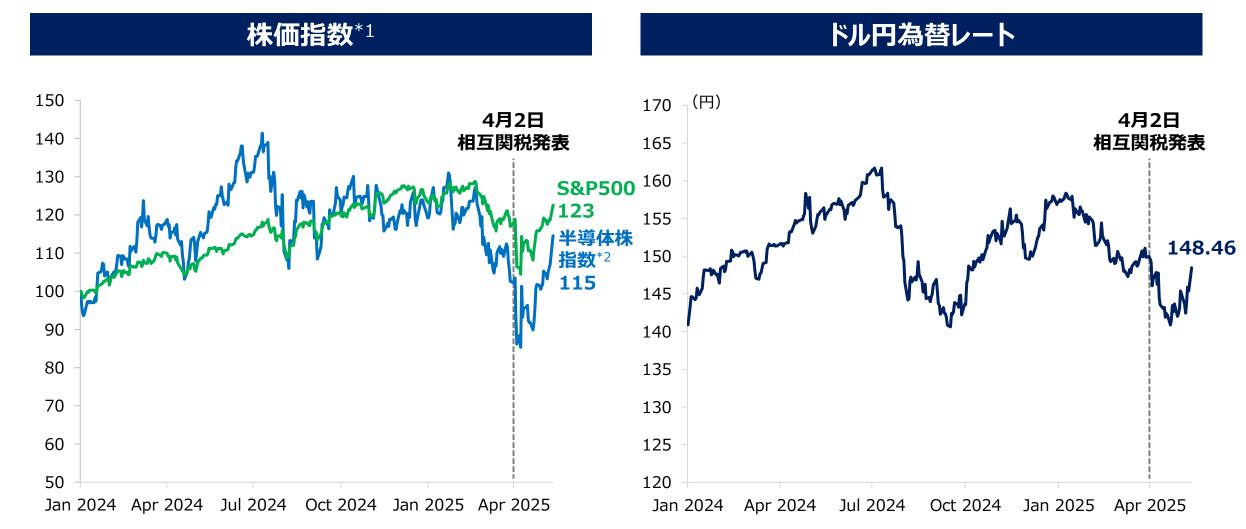
^{*1} FY25Q1に発行の国内債を含む。外貨建社債は、スワップを締結しているものはスワップレートにて換算、それ以外は1ドル=149.52円、1ユーロ=162.08円にて換算

^{*2} 投資に係るデリバティブ関連損益および為替影響額を含む

市場環境



FY24末にかけてDeepSeekショックおよび関税政策への警戒感から株価は下落関税政策発表以降は株価・為替のボラティリティが増幅。足元は株高・円安傾向



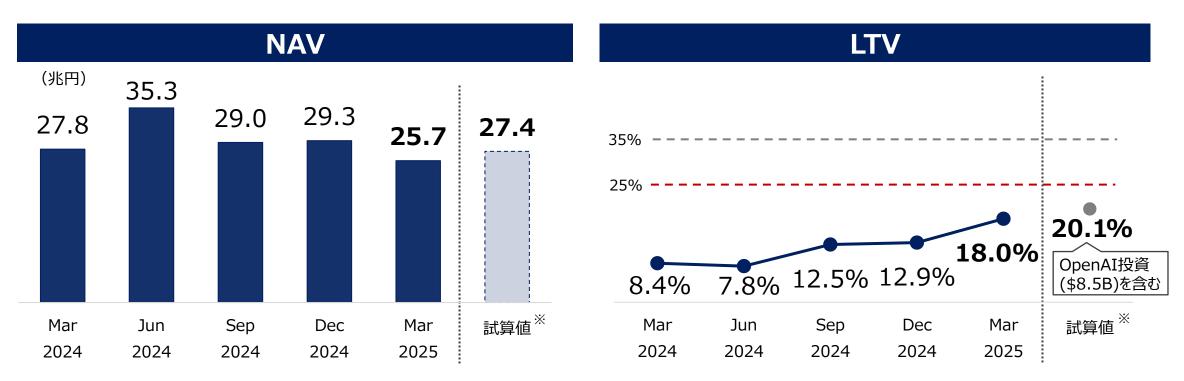
^{*1} Bloombergを基に当社作成。2025年5月12日時点。2024年初を100として指数化

*2 半導体株指数: フィラデルフィア半導体株指数

4月以降の市場環境および大型投資の影響



大型投資により足元のLTVは上昇も引き続き適切に管理する方針



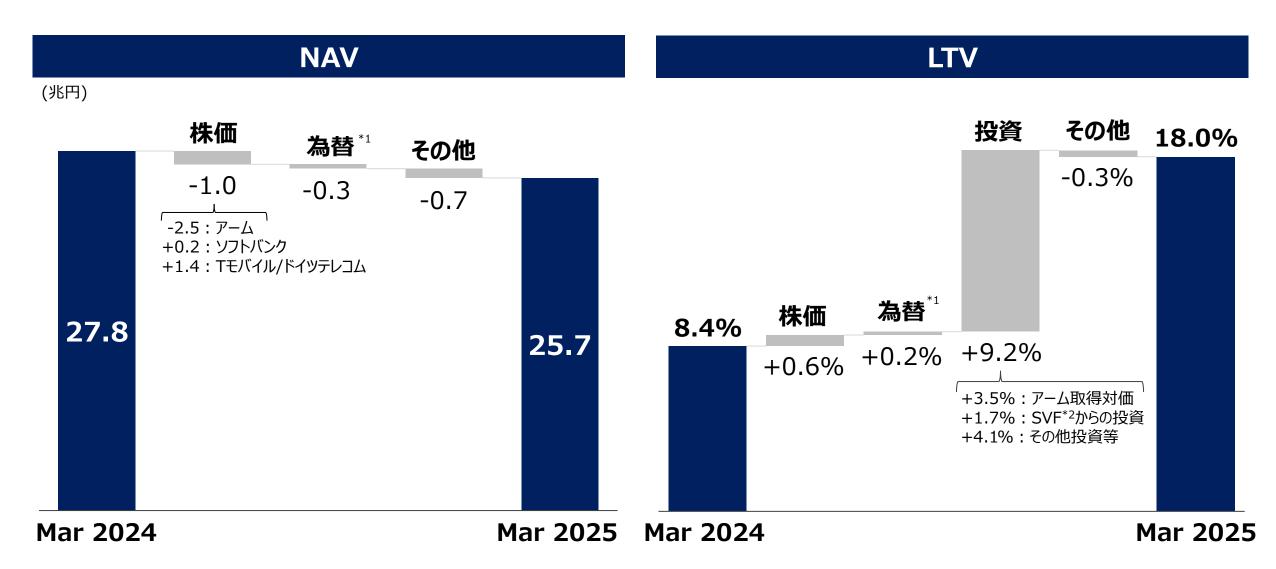
※ 2025年3月末の資産・負債に、4月のOpenAIへの\$8.5Bの投資を反映し、直近の株価・為替レートを適用*

財務方針の堅持は変わらず

NAV·LTVの変動要因(年度)



NAVは主にアーム株価の変動により減少。LTVは投資により上昇

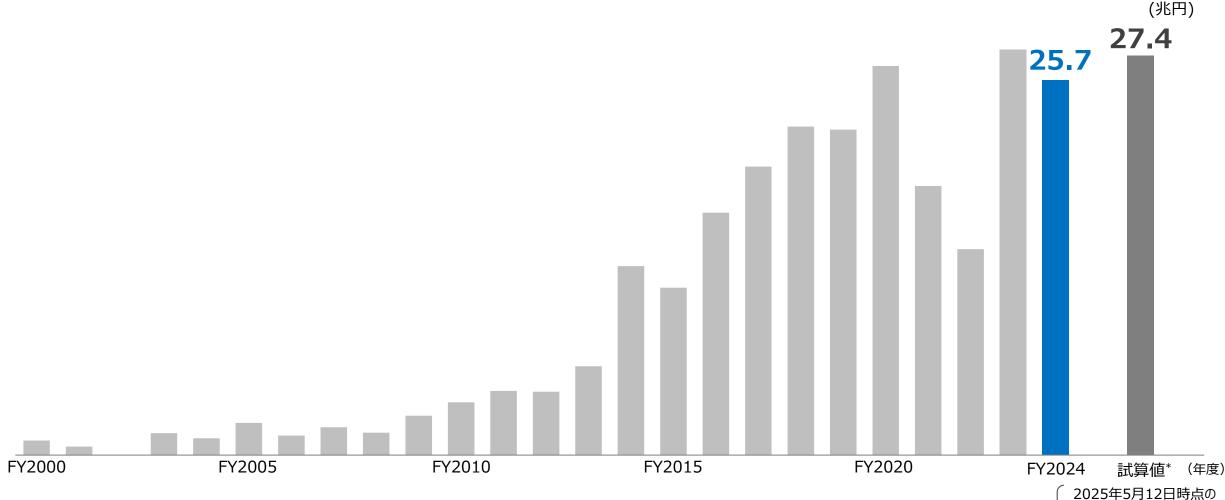


^{*1 2025}年3月末時点の現地通貨建ての保有株式価値、有利子負債および手元流動性について2024年3月末時点の為替レートで円換算したときのNAVとの差額。ただし、SVF1・2・LatAmファンド・SB Northstarは米ドル建てとみなして試算 *2 SVF2およびLatAmファンド

NAVの推移(年度)



高水準を維持。アームの株価上昇を受け足元では回復



(注)各年度末時点

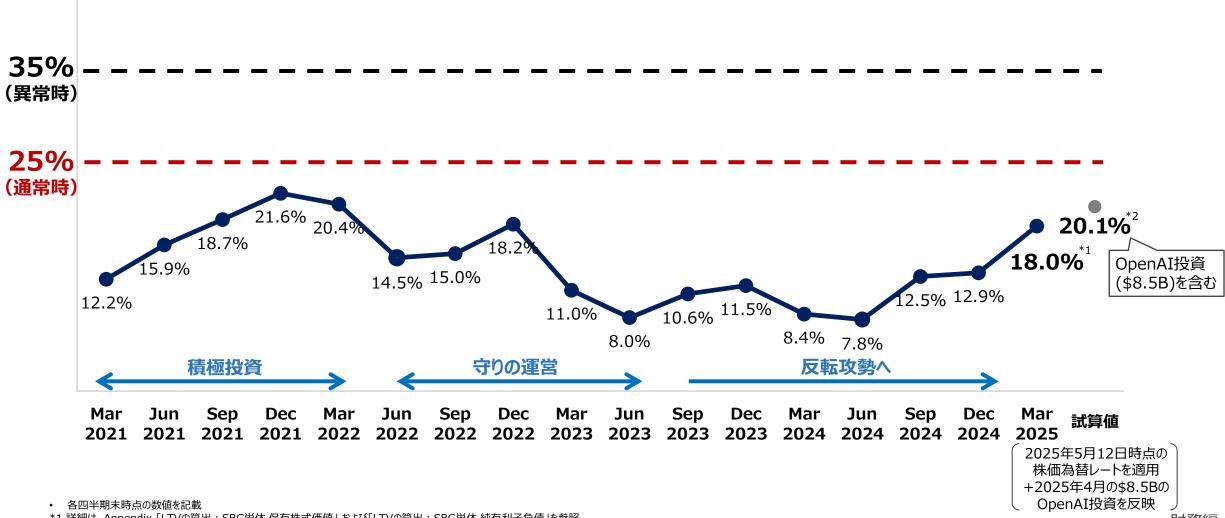
- · NAV (Net Asset Value:時価純資産) = 調整後SBG単体保有株式価値 調整後SBG単体純有利子負債
- NAVに関する情報は、推移のイメージを説明する目的で提供される参考値であり、将来のNAVを保証・示唆するものではない。
- * 2025年3月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、2025年4月のOpenAIへの\$8.5Bの投資を反映し、同年5月12日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値であり、将来の値を保証・示唆するものではない。

#価為替レートを適用 +2025年4月の\$8.5Bの OpenAI投資を反映

LTVの推移



守りの財務から攻めの財務にシフト。財務方針の範囲で成長投資を活発化



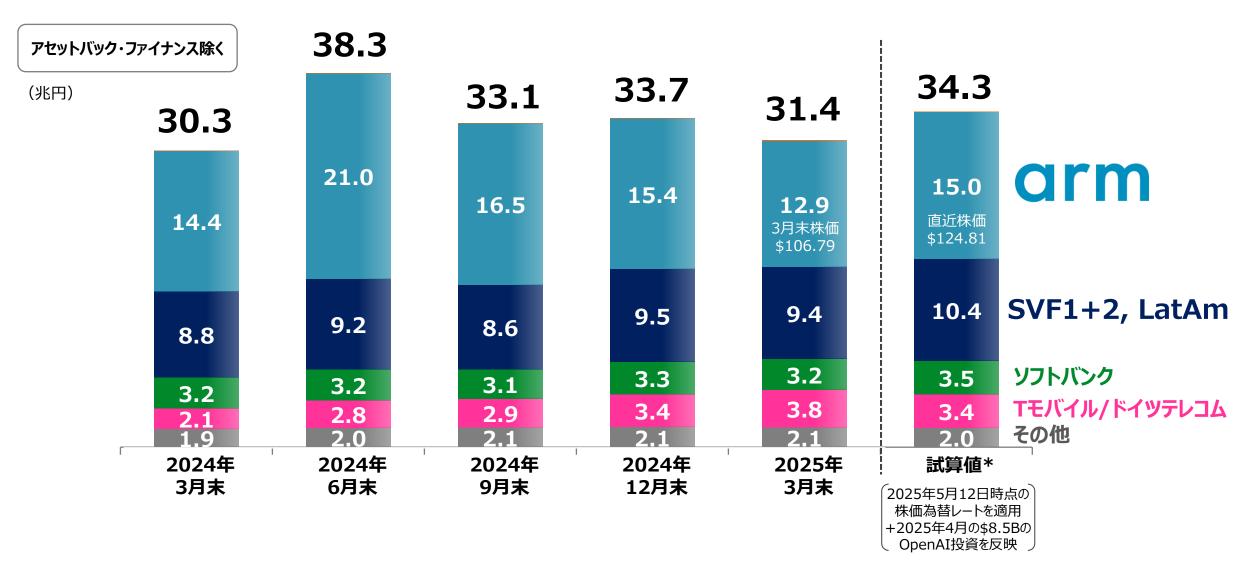
^{*1} 詳細は、Appendix 「LTVの算出:SBG単体 保有株式価値」 および「LTVの算出:SBG単体 純有利子負債」を参照

^{*2 2025}年3月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、2025年4月のOpenAIへの\$8.5Bの投資を反映し、同年5月12日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値であり、将来の値を保証・示唆するものではない。

保有株式価値推移



アーム株価の上昇を受け、足元は増加。通信株は安定的に推移



[・] 保有株式価値の詳細は、各四半期決算投資家向け説明会プレゼンテーション資料 財務編Appendixを参照

^{* 2025}年3月末時点の資産・負債構成は変わらない前提で、2025年5月12日時点の株価・為替レートを適用して試算した参考値であり、将来の値を保証・示唆するものではない。

投資額の推移



投資ペースを本格的に加速

2025年度01 OpenAI 追加出資 ファーストクロージング: \$10B

SVF2: \$8.5B*3

(外部投資家: \$1.5B)

シンジケーション*4が進捗 (2025年5月9日時点)

SVF2: \$8.16B

(外部投資家: \$1.84B)



^{*1} SBGおよび主な100%子会社からの投資額(米国債への投資を除く)+Berkshire Grey(2023年度Q2)、Balyo(2023年度Q3)、SBE Global (2024年度Q2)およびGraphcore(2024年度Q2)の子会社化に伴う外部株主への支出額と

^{*2} SVF2およびLatAmファンドにおける新規および既存投資先への追加投資の合計額。株式交換を含む。SVF内での移管およびSBGからSVF2への移管に伴う投資額を除く(詳細は2025年3月期決算短信17pを参照)。2024年度Q3にSVF2が\$280Mで 取得したPayPayの新株予約権をはじめとするデリバティブへの投資額を含まない。

^{*3} ファーストクロージングの\$10Bは2025年4月15日に完了。このうち\$8.5BはSVF2から出資、\$1.5Bは外部投資家出資

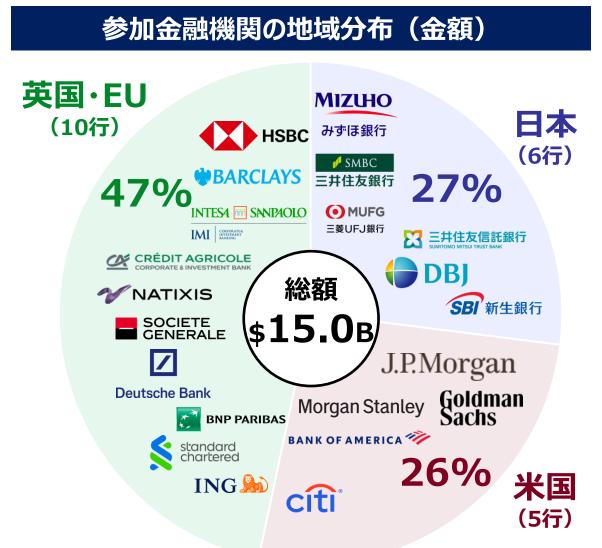
^{*4} ファーストクロージングから90日間、SVF2は外部投資家に対して追加で\$10Bをシンジケーションすることができる。2025年5月9日現在、\$1.84Bを外部投資家にシンジケーションしており、残りの\$8.16がSVF2の出資額(2025年3月31日付の契約に基づく)

大型投資ブリッジローンの組成



グローバルな主要銀行から強固なサポート(総額\$27B超の需要)

	OpenAI 投資ローン	Ampere 買収ローン	
組成金額	\$8.5B (実行済)	\$6.5B (ドローダウン未実行)	
種別	米ドル建てタームローン(無担保)		
期間	1年間		
契約締結日	2025年4月		
参加金融機関	全21行 みずほ銀行、三井住友銀行、JPモルガンが主導		



当社クレジットスプレッドの反応



大型投資の発表およびマクロ環境急変により当社クレジットスプレッドは一時ワイド化も、 足元は落ち着きを取り戻す



BloombergおよびCapital IQを基に当社作成。2025年5月12日時点

^{*1 2021}年7月発行の当社外貨建シニア債のZスプレッドを参照

^{*2 2024}年以降、2025年3月末までに発行された当社国内シニア債のGスプレッドを参照

国内シニアリテール債の発行



ボラタイルな市場環境においても、非常に旺盛なリテール需要を確認 プライシング目的でホールセール債も同時発行*1

	リテール債(第65回) (福岡ソフトバンクホークスボンド)
発行額	6,000億円
条件決定日	2025年4月18日
発行日	2025年5月2日
年限	5年
利率	3.34%
資金使途	主にリテール債のリファイナンス

魅力ある商品を継続的に提供

過去最大のリテール債を実現*2

^{*1 2025}年4月18日条件決定、同年4月24日発行の第66回債。発行額200億円、年限5年、利率3.336%

^{*2} 当社発行の過去最大のリテール債(本起債前)は5,500億円

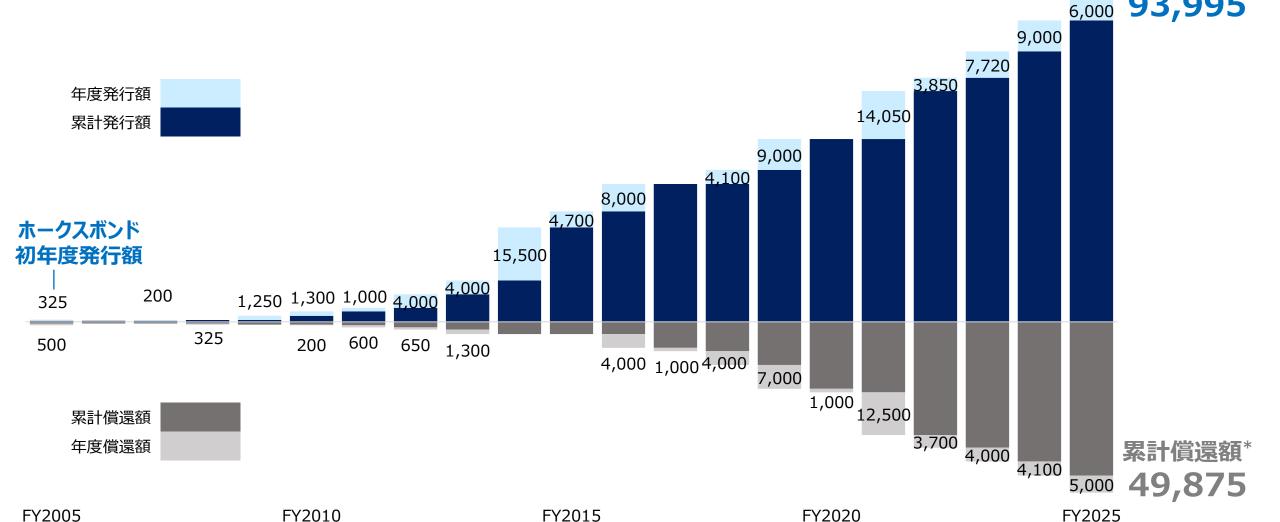
リテール債 発行・償還の実績



ホークスボンドとして20年もの間、発行と償還のサイクルを継続環境に左右されない安定的な調達基盤を確立

累計発行額* 93,995

(億円)

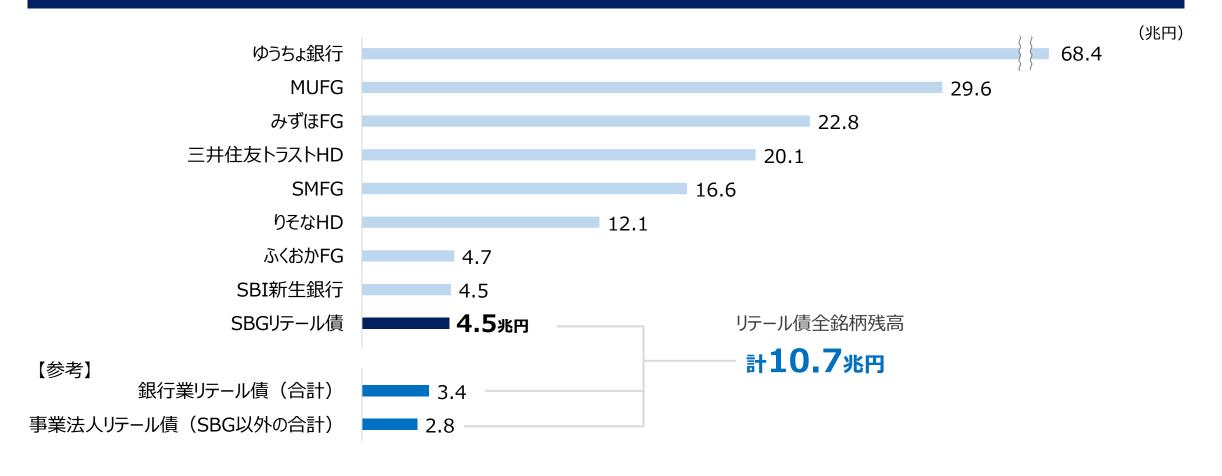


個人向け社債と銀行定期性預金



SBGリテール債は大手地銀の定期性預金に匹敵する残高まで成長

銀行定期性預金残高*1およびリテール債残高*2



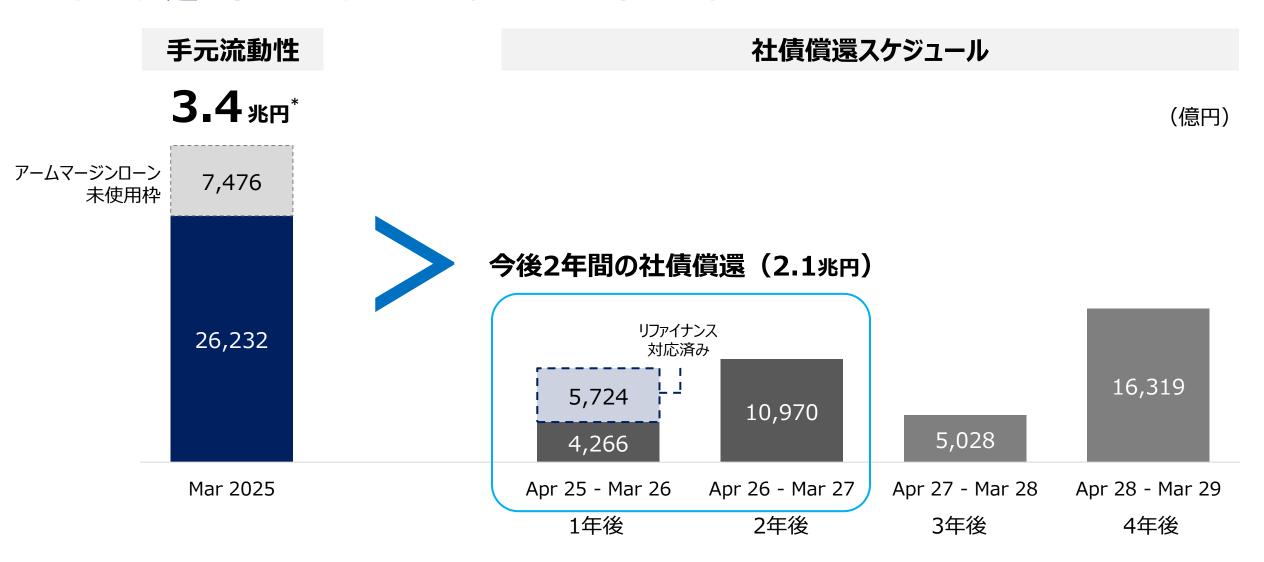
^{*1} 各社の2024年3月期有価証券報告書より当社作成。銀行定期預金は国内定期性預金残高4兆円以上の金融機関を抜粋

^{*2} SBGリテール債残高はバイバック考慮後。銀行業および事業法人リテール債残高は各種ベンダー、開示資料より当社作成。2025年5月13日時点

手元流動性と今後の社債償還



社債償還2年分を超える潤沢な手元流動性を確保



^{*} 現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資+債券投資+借入枠の未使用金額(コミットメントラインおよびアーム株式を活用したマージンローン)。2025年3月末時点でコミットメントラインは全額使用(8,527億円相当)、 アーム株式を活用したマージンローンのうち\$5.0B(7,476億円相当)は未使用。SBG単体ベース

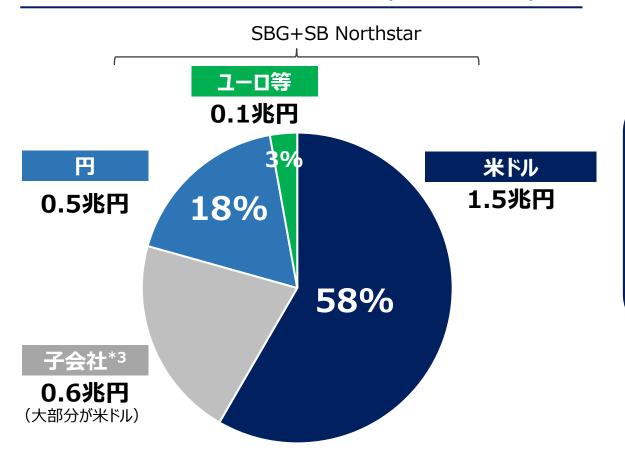
手元流動性の通貨内訳



足元の高金利を捉えた運用を実行

手元流動性 **2.6**兆円*1

(+借入枠の未使用金額: \$5.0B (0.7兆円相当)*2)



米ドル想定運用利回り 4.8%

預金 4.3% 债券 5.3%

(参考*5) FF金利誘導目標(上限)4.5% 米国10年国債利回り4.2%

^{*1} 手元流動性=現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資+債券投資。SBG単体ベース

^{*2} 借入枠の未使用枠(コミットメントラインおよびアーム株式を活用したマージンローン)の合計額。2025年3月末時点でコミットメントラインは全額使用(8,527億円相当)、アーム株式を活用したマージンローンのうち\$5.0B(7,476億円相当)は未使用

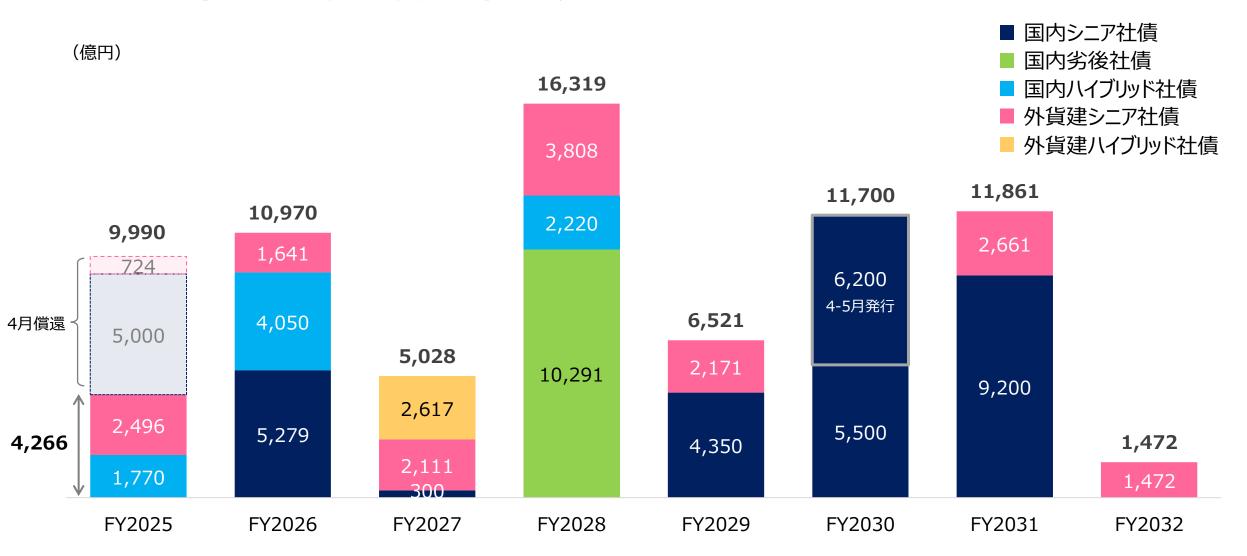
^{*3} SB Northstarを除く

^{*4} SBG単体手元流動性に含まれる米ドル預金および米ドル債券投資の想定加重平均利回り *5 2025年3月末時点。米国10年国債利回りはBloombergより取得

社債償還スケジュール



手元流動性および市場環境を考慮した起債運営を実施



^{・ 2025}年3月末時点発行残高。2025年4・5月に発行した国内シニア社債を含む

- ハイブリッド社債は、すべて初回コール日に早期償還するケース
- 外貨建社債は、スワップを締結しているものはスワップレートにて換算、それ以外は1ドル=149.52円、1ユーロ=162.08円にて換算

FY2025 調達方針



リファイナンスは着実に実行。財務方針および格付を意識しながら投資資金を調達

投資

調達

Ampere買収

\$6.5B

OpenAI投資

(1stクロージング) \$8.5B

OpenAI投資

(2ndクロージング) \$10B~\$21.5B

Stargate・クリスタル等 その他投資

(順次実行)

ブリッジローン調達済み

様々なオプションから 最適な調達を選択

ローン

社債

新規ローンを適官検討

資金化・

30兆円を超える豊富なアセットの資金化や アセットバックファイナンスを検討(新規投資先も 含む)

市場環境を注視し、追加調達機会を積極追求

その他

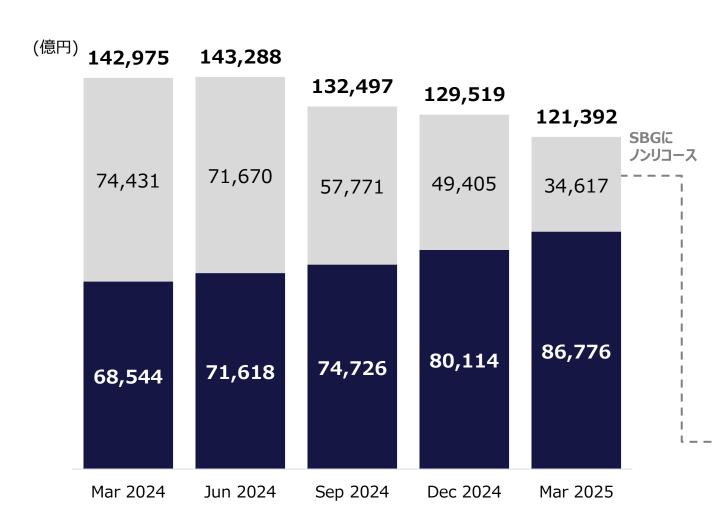
ハイブリッド調達(リプレイスメント含む)等 多様な調達手法の検討

アセットバック ファイナンス

SBG单体 有利子負債*1



アリババ株式を活用した先渡売買契約の現物決済等により有利子負債全体は減少一方、コミットメントラインの借入れにより、SBG単体有利子負債は増加



2024年12月末からの主な変動要因

有利子負債

- ・株式先渡契約金融負債の減少 -16,141億円
- SBKK株式を活用したマージンローンの増額 +2,962億円
- 為替影響(株式先渡契約金融負債除く) -1,702億円*2

SBG単体有利子負債

・コミットメントラインの借入れ +8,506億円

合計	121.392	-8.127
小計	35,459	-14,519
_ その他	544	-28
SB Northstar	298	+298
アーム株式を活用したマージンローン	12,585	-721
[」] ソフトバンク株式を活用したマージンローン	7,960 i	+2,962
ドイツテレコム株式を活用したカラー取引	4,094	-888
株式先渡契約金融負債	9,978	-16,141
子会社 有利子負債		
SBG リース負債	80	-4
小計	68,100	-1,346
CP	1,415	, +75
外債	19,115	-1,440
国内ハイブリッド債	7,924	+1
国内劣後債	10,212	+5
国内シニア債	29,434	+13
SBG 社債・CP	17,731	17,711
<u></u>	17,754	+7,741
ハイブリッドローン	1,843	+2
銀行借入	15,912	+7,739
SBG 借入金		対12月末
2025年3月末 内訳		(億円)
·		

^{*1} SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計

^{*2} 為替影響は概算値

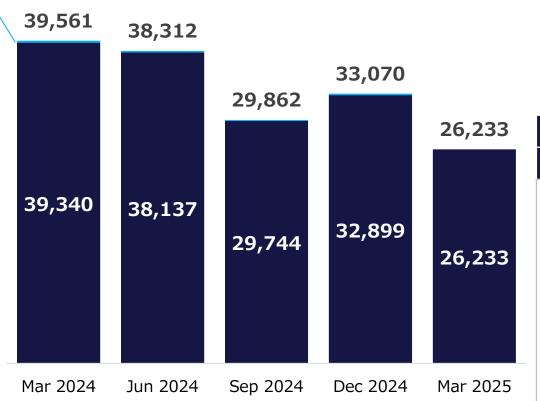
SBG単体 手元流動性



コミットメントラインやSBKK株式を活用したマージンローンの増額により増加した一方、 新規投資やアーム株式取引対価の支払い等により手元流動性は減少

(億円)





2024年12月末からの主な変動要因		
増加	減少	
・コミットメントラインの借入れ (+8,527億円)	・SVFからの投資 (-\$2.2B)	
・SBKK株式を活用したマージンローンの増額 (+3,000億円)	・SBGおよびSB Northstarからの上場株投資等 (-\$5.1B)	
・SVF分配金 (+2,354億円)	・アーム株式取引対価の支払い (-\$4.1B)	
・利息・配当の受取 (+1,237億円)	·為替影響 (-1,212億円)* ²	
	・利息・配当・税金の支払 (-1,230億円)	

[•] 手元流動性=現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資(資産運用子会社からの投資等)+債券投資。SBG単体ベース。

^{*1 2025}年3月末よりSB NorthstarをSBG単体と一体とみなしてSB Northstarの区分表示を削除

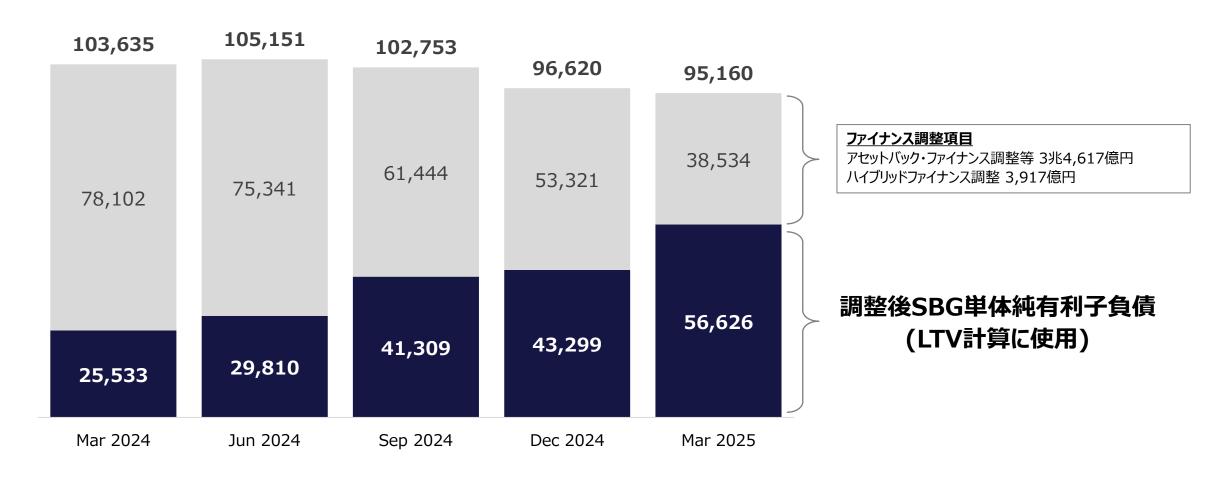
^{*2} 為替影響は概算値

SBG単体 純有利子負債



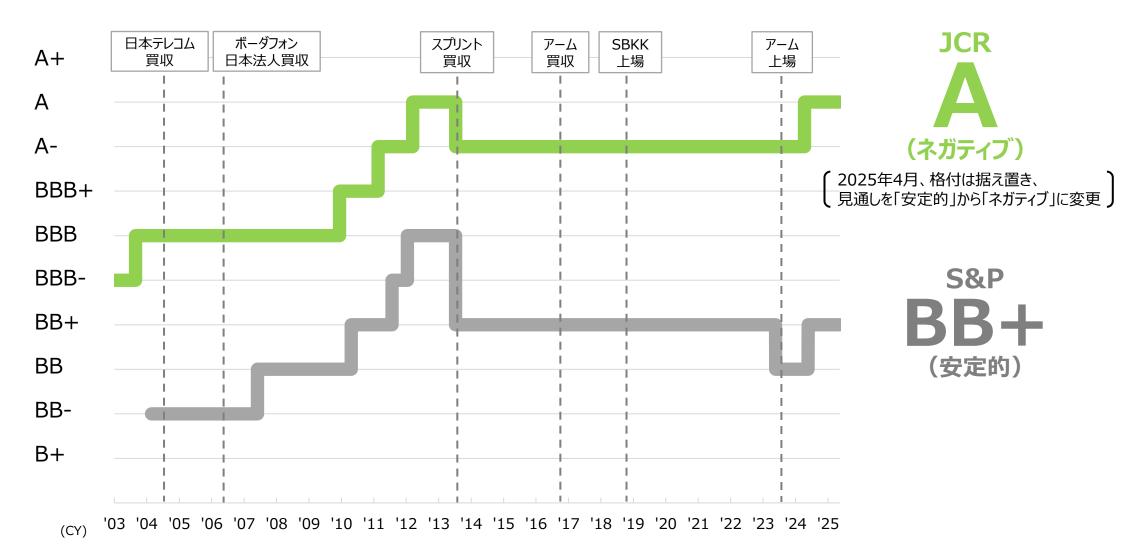
投資の進捗により、調整後SBG単体純有利子負債は増加

(億円)



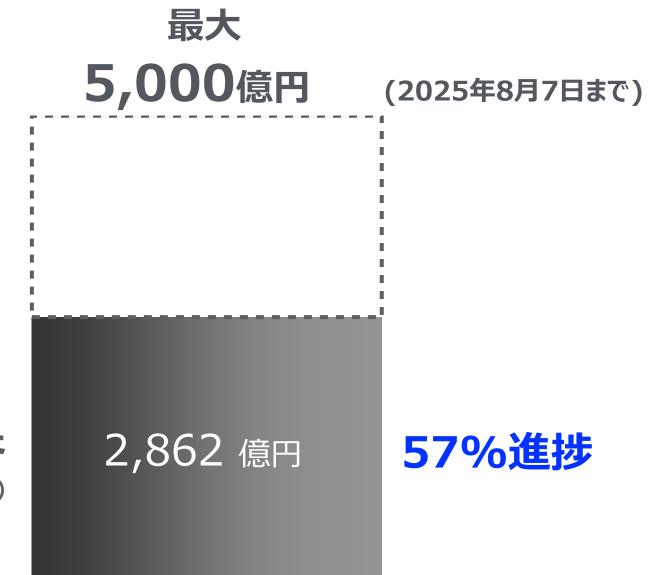
SBGの格付推移





自己株式の取得



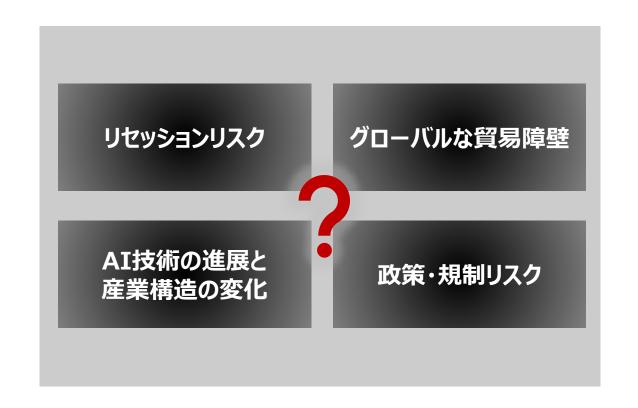


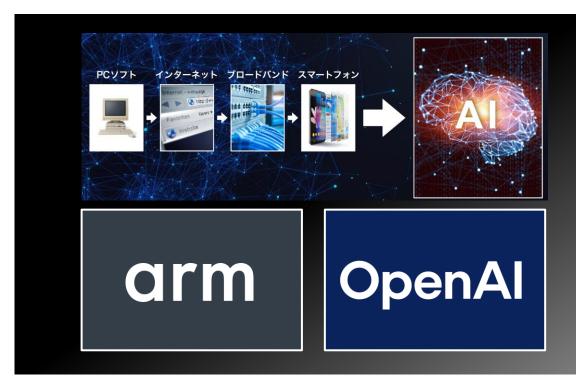
取得済 (2024年8月~2025年4月)

FY2025 外部環境と投資方針



進化への投資を継続





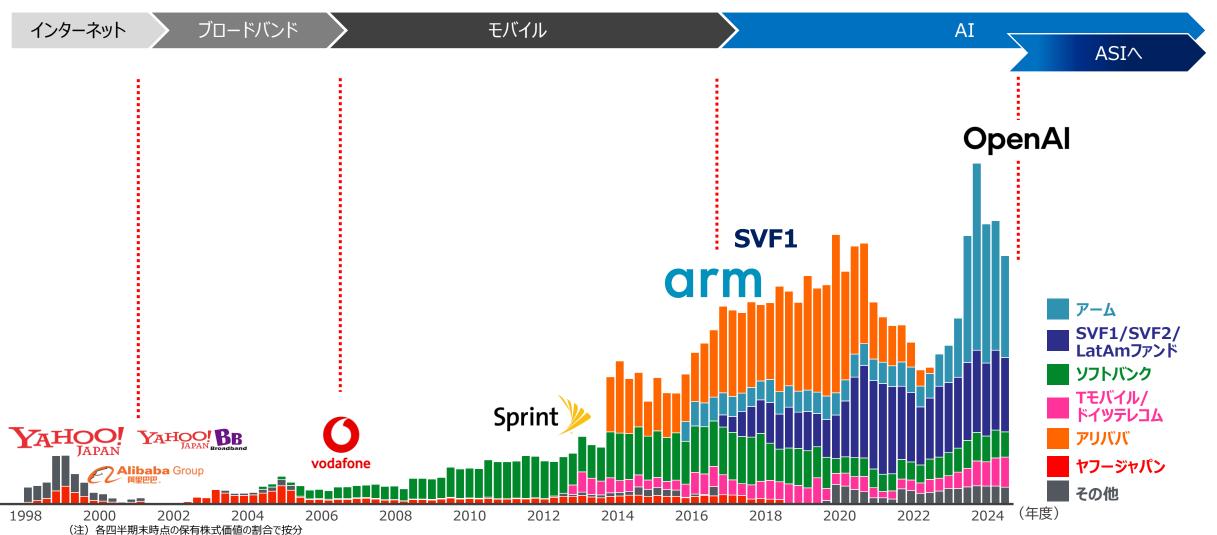
短中期の変動リスク

不可逆的な進化

投資機会の重視

SoftBank Group

AIが産業構造を塗り替えるシナリオが現実化する局面へ AI投資が今後の成長曲線を決定づける



· NAV(Net Asset Value:時価純資産)= 調整後SBG単体保有株式価値 - 調整後SBG単体純有利子負債

攻めながら守りも固める:財務方針に変更なし



迅速に守りの財務運営に切り替えられるように万全の準備を整える

- ✓ 通常時 LTV25%未満 で運用 (異常時でも上限35%)
- ✓ 少なくとも 2年分の社債償還資金 を保持

LTVを常にモニタリング

リスクケースも想定しながら 投資・資金化・調達を コントロール

機動的に財務改善策を実行できるよう準備

FY2025 財務戦略



不確実性の高い環境下、慎重かつ大胆に財務活動を展開し、NAV成長の礎を築く

SBG財務運営の「強み」をフル活用 – 長年培った財務の土壌をさらに深耕



投資

経営とシンクロしながら市場変動に即応

- 原則、投資機会を優先。NAV成長で更なる株主還元と財務改善を実現
- 「投資時期」「資金調達手段」の分散によってあらゆる状況への対応余地を確保。 市場急変時には速やかに投資ペース調整

多様な手法を活用して投資資金を確保

調達

- リコース・ノンリコース問わず、ニーズに合った社債・ローン商品を整え、大型調達を実行 (e.g.多様な手法でのブリッジローンのパーマネント化やOpenAI追加投資資金)
- 安定した社債調達基盤や一層強化された銀行リレーションを最大限活用

LTV

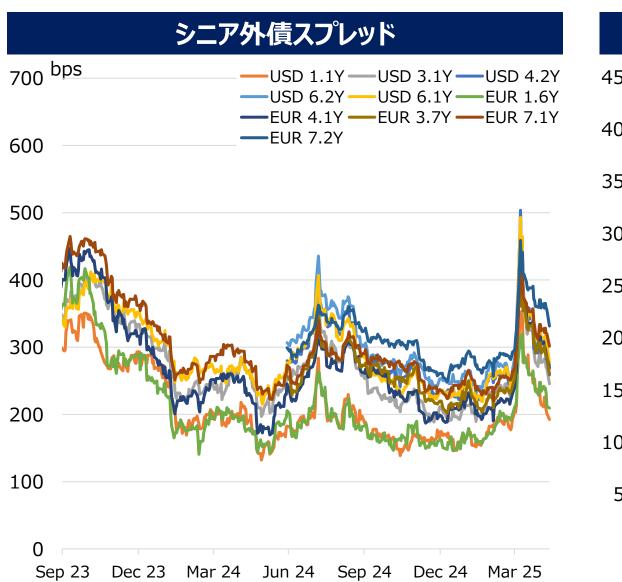
LTVの徹底管理を継続

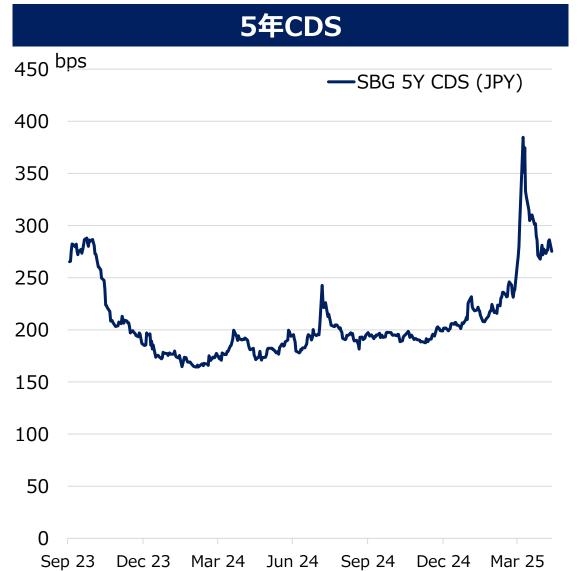
- 投資実行と市場悪化により、LTVにストレスが掛かることも想定。常に多種多様な調達 手法を準備(特にアセットファイナンスやハイブリッド調達など)

Appendix

当社クレジットスプレッド

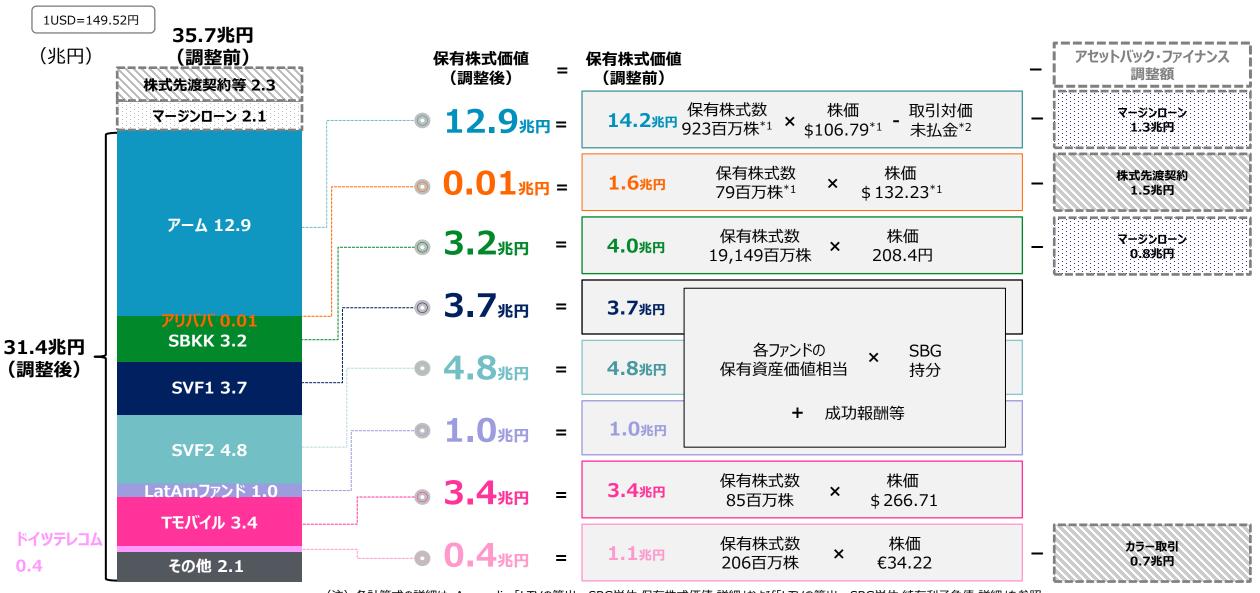






2025年3月末:保有株式価値(算出方法)





(注)各計算式の詳細は、Appendix 「LTVの算出:SBG単体 保有株式価値 詳細」および「LTVの算出:SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照

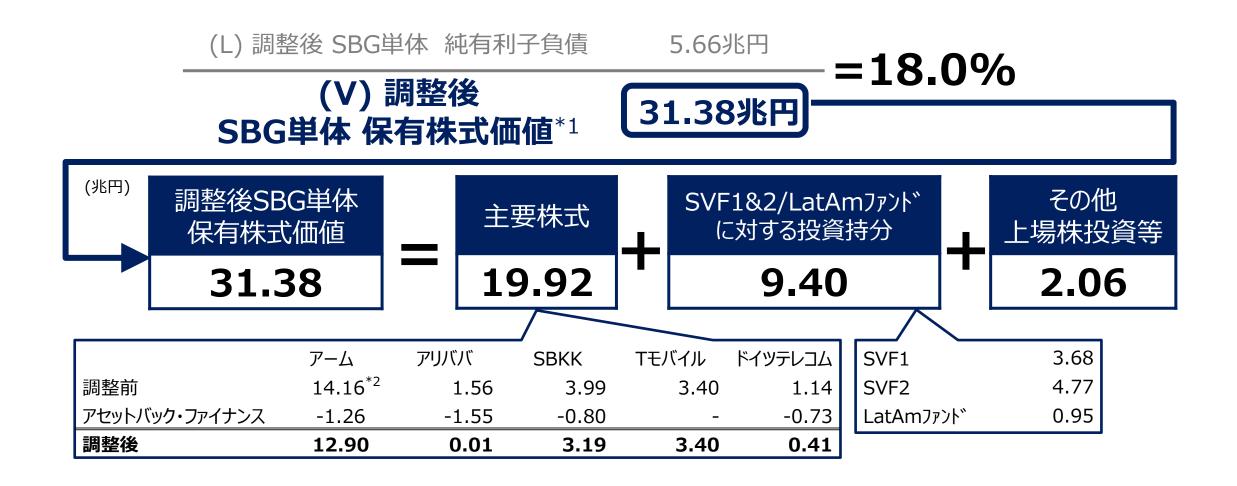
Mar 2025

^{*1} SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数および同証券の株価

^{*2} SVF1からのアーム株式買取に伴う未払金38億米ドル(0.57兆円相当)

LTVの算出:SBG単体 保有株式価値





⁽注) 2025年3月末時点

^{*1} 調整後SBG単体保有株式価値の各アセット別の詳細は、Appendix「LTVの算出:SBG単体 保有株式価値 詳細」を参照

^{*2} SBGの保有株式数×Arm株価(14.73兆円)-アーム取引対価未払金(0.57兆円)

LTVの算出:SBG単体 保有株式価値 詳細①



(兆円)

保有株式	金額	計算方法
(a) アーム	12.90	
調整前	14.16	SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数×同証券の株価(14.73兆円) - SVF1からのアーム株式取得に伴う未払金(38億米ドル;0.57兆円)
アセットバック・ファイナンス調整	-1.26	SBGが保有する同社株式を活用したマージンローンによる借入の負債残高相当額 (1兆2,585億円)
(b) アリババ	0.01	
調整前	1.56	SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数×同証券の株価
アセットバック・ファイナンス調整	-1.55	複数の株式先渡売買契約(フォワード契約)のうち、未決済分の満期決済金額(2025年3月31日の同 社株価(米国預託証券)で算出)の合計額(1兆5,496億円)
(c) SBKK	3.19	
調整前	3.99	SBGの保有株式数×同社株価
アセットバック・ファイナンス調整	-0.80	SBKK株式を活用したマージンローン負債残高相当額(7,960億円)
(d) SVF1	3.68	SVF1の保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
(e) SVF2	4.77	SVF2の保有資産価値相当に対するSBGの持分等
(f) LatAmファンド	0.95	LatAmファンドの保有資産価値相当に対するSBGの持分+成功報酬の見込み金額等

(注) 2025年3月末時点 財務編 38

LTVの算出:SBG単体 保有株式価値 詳細②



(兆円)

保	有株式	金額	計算方法
(g) Tモバイル	3.40	SBGの保有株式数×同社株価
(h)ドイツテレコム	0.41	
	調整前	1.14	SBGの保有株式数×同社株価
	アセットバック・ファイナンス調整	-0.73	2021年10月に実行した同社株式を活用したカラー取引の満期決済金額(7,281億円)
(i)	その他	2.06	上場株式:SBGの保有株式数×各上場株式の株価 非上場株式:SBGが保有する未上場株式等の公正価値(公正価値で測定していない株式等はSBGの BS上の簿価)に基づいて算出 SB Northstar:SB NorthstarのNAVに対するSBGの持分
SE	G単体 調整後保有株式価値	31.38	(a)~(i)までの合計額

LTVの算出:SBG単体 純有利子負債



(L) 調整後 SBG単体 純有利子負債*1

5.66兆円

=18.0%

(V) 調整後SBG単体 保有株式価値

31.38兆円

(兆円)

調整後SBG単体 純有利子負債

5.66

連結 純有利子負債

14.41

独立採算子会社 純有利子負債

4.89

その他調整

3.85

SBKK	+4.68	LatAmファンド	-0.004
アーム	-0.37	その他	+0.14
SVF1	-0.03		
SVF2	+0.47		

ハイブリッド・ファイナンス調整*2 アセットバック・ファイナンス調整等*2

+0.39 +3.46

⁽注) 2025年3月末時点

^{*1} 各事業の純有利子負債はSBG連結外部に対する有利子負債のみ。PayPay銀行の「銀行業の預金 – 手元流動性」は含まない。

^{*2} 詳細は、Appendix「LTVの算出:SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照

LTVの算出:SBG単体 純有利子負債 詳細



(兆円)

SE	BG単体 調整前純有利子負債	9.52	連結純有利子負債 - 独立採算子会社等の純有利子負債
八	ハイブリッドファイナンス調整 -0.39		ハイブリッド債およびハイブリッドローンについて、期限付きのものは連結会計上、全額が有利子負債に計上されるため 50%を有利子負債から控除、永久債については連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債 に算入。
アヤ	マットバック・ファイナンス調整等	-3.46	
	アーム	-1.26	同社株式を活用したマージンローンによる借入の負債残高相当額(1兆2,585億円)
	SBKK	-0.80	SBKK株式を活用したマージンローン負債残高相当額(7,960億円)
	ドイツテレコム	-0.41	2021年10月に実行したドイツテレコム株式を活用したカラー取引に係る負債残高相当額(4,094億円)
	アリババ	-1.00	アリババ株式を活用した複数の株式先渡売買契約(フォワード契約)に係る 株式先渡契約金融負債(9,978億円)
SE	BG単体 調整後純有利子負債	5.66	

(注) 2025年3月末時点

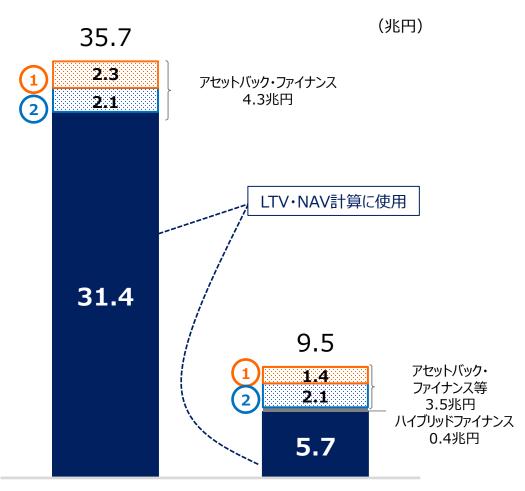
- 純有利子負債 = 有利子負債 手元流動性
- 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資

LTV・NAV計算におけるアセットバック・ファイナンス調整



ノンリコースのアセットバック・ファイナンスはデットから控除 同時に、決済に必要となるアセット価値をアセットから控除

	1 フォワード/カラー	2 マージンローン
主な 対象株式	アリババ/ドイツテレコム	SBKK/アーム
内容	株式先渡契約 [*] に基づく資金調達 (<u>SBGにノンリコース</u>)	株式を担保に借入を行う資金調達 (SBGにノンリコース)
デット 控除額	・バランスシート計上金額・株価に関係なく不変	・バランスシート計上金額 ・株価に関係なく不変
アセット 控除額	・期末株価を基に算出した満期 決済金額の想定額・株価水準によって変動	返済に必要なアセット相当額 (バランスシート上のデット計上額)
株価下落の 影響	・フロア価格を下回る株価では受渡金額が減少・追加担保等や期限前返済は不要	一定の株価水準を下回る場合、 追加担保や期限前返済が必要返済金額は不変



保有株式価値

(注) 2025年3月末時点

* あらかじめ合意された価格 (フォワード) または価格レンジ (カラー) で満期に対象株式を売買する契約を締結する。

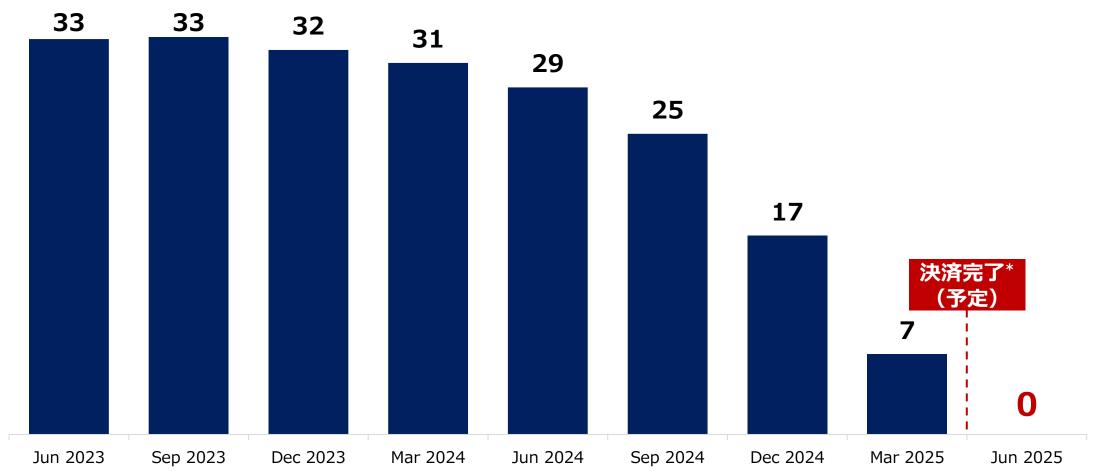
アリババ資金化に係る株式先渡契約金融負債残高



2025年6月までに全案件の決済が完了予定

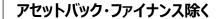
アリババ資金化に係る株式先渡契約金融負債残高(四半期ベース)

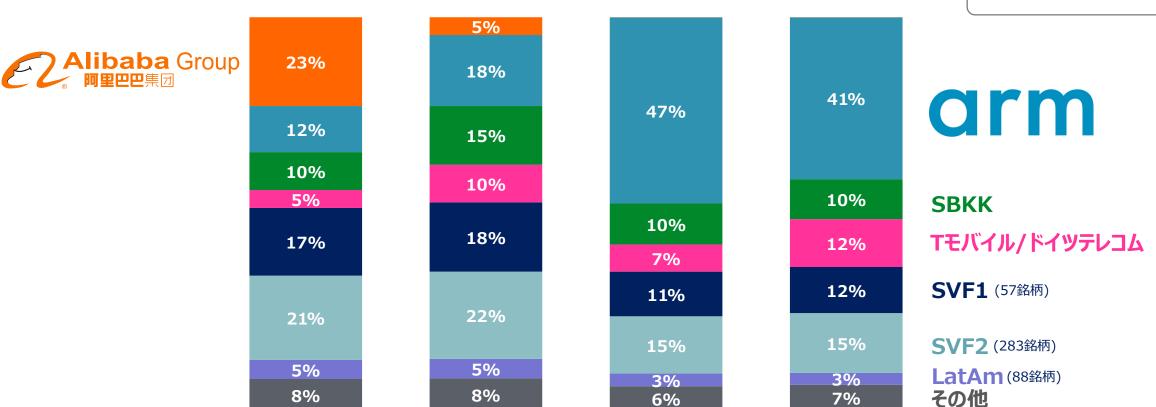




保有株式価値の内訳







2022年3月末

2023年3月末

2024年3月末

2025年3月末

上場株比率*1

52%

41%

79%

75%

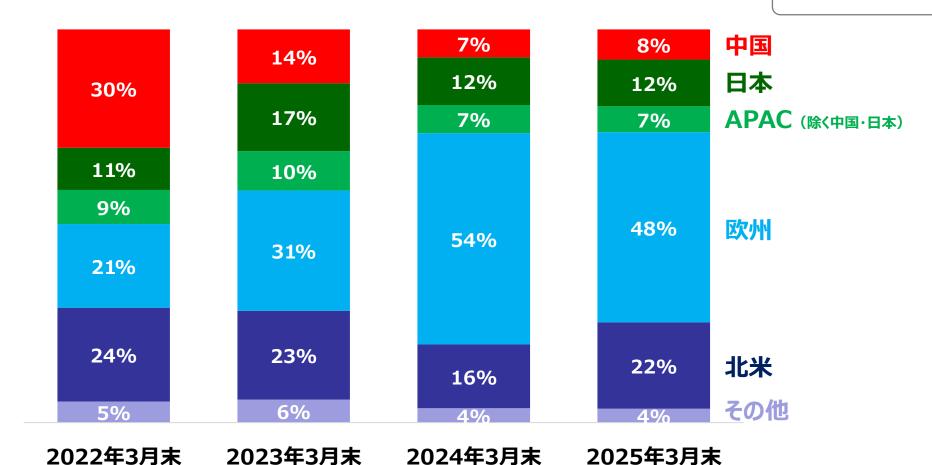
⁽注)保有株式価値の各3月末時点の詳細は、各四半期決算投資家向け説明会プレゼンテーション資料 財務編Appendixを参照

^{*1} アリババ、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他のうちの上場株式を含む。アームは2023年9月に上場(ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む)

ポートフォリオの地域分散



アセットバック・ファイナンス除く



(注) 各投資先の本社所在地に基づき地域を分類

中国:アリババ、SVF1·SVF2(中国相当) およびその他の中国投資の合計、日本:ソフトバンク、SVF1·SVF2(日本相当)およびその他の日本投資の合計

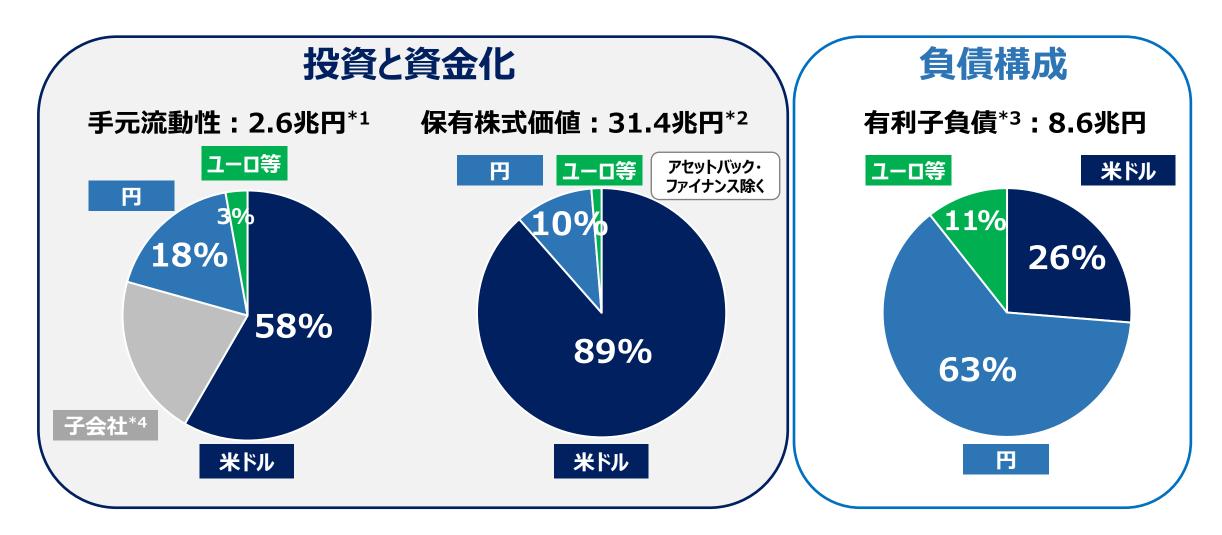
APAC (除く中国・日本): SVF1・SVF2 (中国・日本を除くAPAC相当) およびその他の中国・日本を除くAPAC投資の合計

欧州:アーム、ドイツテレコム、SVF1·SVF2(欧州相当)およびその他の欧州の投資等の合計、北米:Tモバイル、SVF1·SVF2(北米相当)およびその他の北米投資の合計

その他: 本社所在地が中国、日本、APAC、欧州、北米以外への投資の合計



投資と資金化のフローは大半がドルベース、負債は原則同通貨でのリファイナンスを想定



(注) 2025年3月末時点。1ドル=149.52円、1ユーロ=162.08円を前提に円換算

^{*1} 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資。SBG単体ベース

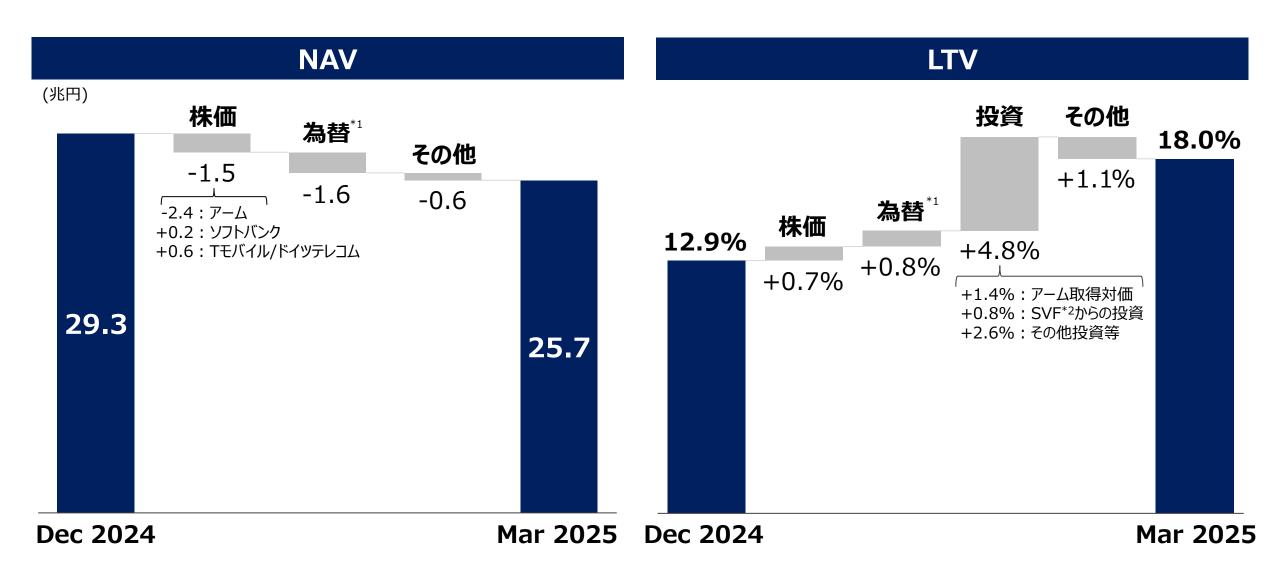
^{*2} SBG単体保有株式価値。詳細は、Appendix 「LTVの算出:SBG単体保有株式価値」を参照。SVF 1 、SVF2 、LatAmは全て米ドルとして計算
*3 2025年3月末時点のSBG単体有利子負債(SBG単体有利子負債のうち、ノンリコースの有利子負債および子会社有利子負債の「その他」を除く。SB Northstarは全て米ドルとして計算。詳細は本編「SBG単体 有利子負債」を参照)

^{*4} SB Northstarを除く

NAV·LTVの変動要因(四半期)



NAVは為替および株価の変動により減少。LTVは投資により上昇

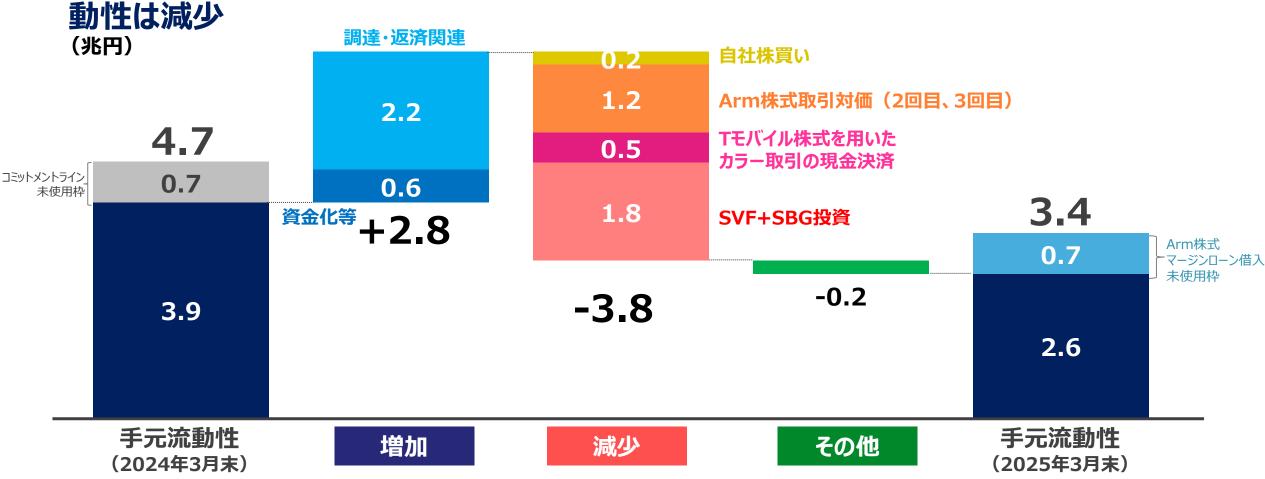


^{*1 2025}年3月末時点の現地通貨建ての保有株式価値、有利子負債および手元流動性について2024年12月末時点の為替レートで円換算したときのNAVとの差額。ただし、SVF1・2・LatAmファンド・SB Northstarは米ドル建てとみなして試算
*2 SVF2およびLatAmファンド

手元流動性増減要因(年度)



負債調達を実行した一方、新規投資やアーム株式取引対価の支払い等を主因に手元流



- (注) 各四半期の平均レート等により円換算
- 手元流動性=現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資+債券投資+借入枠の未使用金額(コミットメントラインおよびアーム株式を活用したマージンローン)。2025年3月末時点でコミットメントラインは全額使用、アーム株式を活用したマージンローンのうち\$5.0Bは未使用。SBG単体ベース
- SBG単体:連結グループから独立採算子会社を除いたベース。独立採算子会社は、ソフトバンク、SVF、アーム等
- ・ 資金化等:Fortress株式、Tモバイル株式の売却、SVF1からの分配(+\$1.3B)、SVF2からの分配(+\$71M)、LatAmファンドからの分配(+\$0.3B)・を含む
- 調達・返済関連: SBG国内普通社債発行(+¥1.0T)、外貨建普通社債発行(+\$0.9B、+€0.9B)、SBGタームローン調達(+\$2.9B、+¥135.0Bと-¥84.0Bのネット)と、SBGの社債償還・買入(国内普通社債(-¥450.0B)の満期償還および
- ・ 米ドル建普通社債 (-\$0.8B) の期限前償還、米ドル建て普通社債 (-\$0.4) の満期償還、ユーロ建て普通社債 (-€0.6B) の満期償還等)、ソフトバンク株式を利用したマージンローンの増額リファイナンス等をネットして記載

- Tモバイル株式を用いたカラー取引の現金決済:現金決済のための支出 (-¥548.4B)
- 自社株買い: 2025年3月31日時点の累計取得額(-¥237.0B)
- Arm株式取引対価2回目および3回目(各-\$4.1B)
- SVF+SBG投資: SVF+SBG投資(-\$7.9B) および資産運用子会社からの投資等
 - SVF投資額:SVF1、SVF2およびLatAmファンドにおける新規および既存投資先への追加投資の合計。株式交換を含む。SBGからSVFへの移管に伴う投資額を除く
 - SBG投資額: SBGおよび主な100%子会社からの投資額(米国債への投資を除く)。グループ内取引に伴う投資額を除く

連結: 有利子負債、手元流動性、純有利子負債



連結有利子負債*1

(単位:億円)

	Mar 2024	Jun 2024	Sep 2024	Dec 2024	Mar 2025
SBG単体	142,975	143,288	132,497	129,519	121,392
うち、SB Northstar*4	-	-	-	-	-
SVF1&2、LatAmファンド	5,479	5,831	5,083	5,404	5,013
ソフトバンク事業	63,211	66,420	62,632	62,158	59,622
その他(アーム等)	1,956	461	3,059	3,182	3,107
合計	213,620	215,999	203,271	200,263	189,134

連結手元流動性*2

(単位:億円)

	Mar 2024	Jun 2024	Sep 2024	Dec 2024	Mar 2025
SBG単体	39,561	38,312	29,862	31,769	26,233
うち、SB Northstar*4	222	176	118	171	-
SVF1&2、LatAmファンド	1,760	727	870	720	648
ソフトバンク事業	17,923	16,507	13,693	14,641	12,831
その他(アーム等)	5,523	4,261	4,506	6,791	5,366
合計	64,768	59,808	48,931	53,921	45,078

連結純有利子負債*3

(単位:億円)

	Mar 2024	Jun 2024	Sep 2024	Dec 2024	Mar 2025
SBG単体	103,413	104,976	102,635	97,750	95,160
うち、SB Northstar*4	-222	-176	-118	-171	-
SVF1&2、LatAmファンド	3,719	5,104	4,213	4,684	4,364
ソフトバンク事業	45,287	49,913	48,939	47,517	46,790
その他(アーム等)	-3,567	-3,801	-1,447	-3,610	-2,259
合計	148,852	156,191	154,340	146,342	144,055

- *1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計。PayPay銀行の銀行業の預金は含まない。 *2 手元流動性=現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資(資産運用子会社からの投資等)+債券投資。PayPay銀行の手元流動性は含まない。
- *3 PayPay銀行の「銀行業の預金 手元流動性」は含まない。マイナス表記はネットキャッシュ。Dec 2024: 2024年度Q3に完了したSVF2への投資移管に伴う資金回収見込み額を含まないため、本編P27「SBG単体 純有利子負 債」と差異が生じる。
- *4 2025年3月末よりSB NorthstarをSBG単体と一体とみなしてSB Northstarの区分表示を削除



QUARTER ENDED MARCH 31, 2025

Investor Briefing SoftBank Vision & LatAm Funds

NAVNEET GOVIL

CFO, SB Investment Advisers & SB Global Advisers



Important Information (1 of 2)

This presentation (this "Presentation") is furnished to you for informational purposes in connection with the interests of SoftBank Group Corp. (together with its affiliates, "SoftBank") in SoftBank Vision Fund L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicles, the "Vision Fund 1" or "SVF1") or SoftBank Latin America Fund GP Ltd and SBLA Holdings II DE LLC (together with, as the context may require, any parallel funds, feeder funds, co-investment vehicles or alternative investment vehicles, the "LatAm Funds") and is not, and may not be relied on in any manner as, legal, tax, investment, accounting or other advice or as an offer to sell or a solicitation of an offer to buy limited partnership or comparable limited liability equity interests in the Vision Fund 1 or any other fund, managed by SB Investment Advisers (UK) Ltd. (the "Manager" or "SBIA"), or SoftBank Vision Fund II-2 L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, the "Vision Fund 2" or "SVF2"), managed by SB Global Advisers Limited ("SBGA") and its affiliates thereof. This Presentation is not intended to be relied upon as the basis for any investment decision, and is not, and should not be assumed to be, complete. The contents of this Presentation are not to be construed as legal, business or tax advice.

None of Vision Fund 1, Vision Fund 2, the LatAm Funds, any successor fund managed by the Manager, SBIA, SBGA, SoftBank or their respective affiliates makes any representation or warranty, express or implied, as to the accuracy or completeness of the information contained herein and nothing contained herein should be relied upon as a promise or representation as to past or future performance of Vision Fund 1, Vision Fund 2, the LatAm Funds, any successor fund managed by the Manager, SBGA or any other entity referenced in this Presentation.

Recipients of this Presentation should make their own investigations and evaluations of the information contained in this Presentation and should note that such information may change materially.

For the avoidance of doubt, the Vision Fund 1 is a prior fund managed by SBIA which is not being offered to investors. Information relating to the performance of the Vision Fund 1 or any other entity referenced in this Presentation has been included for background purposes only and should not be considered an indication of the future performance of the Vision Fund 1, any other entity referenced in this Presentation or any future fund managed by SBIA. References to any specific investments of the Vision Fund 1, to the extent included herein, are presented to illustrate the Manager's investment process and operating philosophy only and should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. The investment performance of individual investments in the Vision Fund 1 may vary and the performance of the selected transactions is not necessarily indicative of the performance of all of the applicable prior investments. The specific investments identified and described herein do not represent all of the investments made by the Manager, and no assumption should be made that investments identified and discussed herein were or will be profitable.

Statements contained in this Presentation (including those relating to current and future market conditions and trends in respect thereof) that are not historical facts are based on current expectations, estimates, projections, opinions and/or beliefs of the Manager. Such statements involve known and unknown risks, uncertainties and other factors, and undue reliance should not be placed thereon. In addition, no representation or warranty is made with respect to the reasonableness of any estimates, forecasts, illustrations, prospects or returns, which should be regarded as illustrative only, or that any profits will be realized. Certain information contained herein constitutes "forward-looking statements," which can be identified by the use of terms such as "may," ("will", "should", "expect", "project", "estimate", "intend", "continue", "target" or "believe" (or the negatives thereof) or other variations thereon or comparable terminology. Due to various risks and uncertainties, actual events or results or actual performance of the Vision Fund 1 or any successor fund managed by the Manager (or any other entity referred to herein) may differ materially from those reflected or contemplated in such forward-looking statements. As a result, investors should not rely on such forward-looking statements in making their investment decisions. Further, the targets stated herein are based on an assumption that economic, market and other conditions will not deteriorate and, in some cases, improve. These projections involve significant elements of subjective judgment. No representation or warranty is made as to future performance or such forward-looking statements. None of the information contained herein has been filed with the U.S. Securities and Exchange Commission, any securities administrator under any securities laws of any U.S. or non-U.S. jurisdiction or any other U.S. or non-U.S. governmental or self-regulatory authority will pass on the merits of the offering of interests in the Vision Fund 1, or any successor fund m



Important Information (2 of 2)

Vision Fund 1 performance herein is based on unrealized valuations of portfolio investments. Valuations of unrealized investments are based on assumptions and factors (including, for example, as of the date of the valuation, average multiples of comparable companies, and other considerations) that the Manager believes are reasonable under the circumstances relating to each particular investment. However, there can be no assurance that unrealized investments will be realized at the valuations indicated herein or used to calculate the returns contained herein, and transaction costs connected with such realizations remain unknown and, therefore, are not factored into such calculations. Estimates of unrealized value are subject to numerous variables that change over time. The actual realized returns on the Vision Fund 1's unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions and circumstances on which the Manager's valuations are based.

Vision Fund 1 performance is based in part on valuations of certain investments that were recently acquired by the Vision Fund 1 as a portfolio from SoftBank Group Corp; accordingly, the performance information herein, which is based in part on valuations of unrealized investments, is not indicative of future results. The selection of such investments, the timing of such acquisitions and the valuation and subsequent performance of those investments had a material and positive impact on the performance of the Vision Fund 1. SoftBank Group Corp. is under no obligation to offer similar assets to the Vision Fund 1 in the future.

Past performance is not necessarily indicative of future results. The performance of the Vision Fund 1 or any future fund managed by the Manager may be materially lower than the performance information presented herein. There can be no assurance that the Vision Fund 2 or any successor fund managed by the Manager will achieve comparable results as those presented herein or that investors in the Vision Fund 1, Vision Fund 2 or any successor fund managed by the Manager will not lose any or all of their invested capital.

Certain information contained in this Presentation has been obtained from published and non-published sources prepared by other parties, which in certain cases has not been updated through the date hereof. While such information is believed to be reliable for the purposes of this Presentation, none of the Vision Fund 1, Vision Fund 2, any successor fund managed by the Manager, the Manager, SoftBank, or their respective affiliates assumes any responsibility for the accuracy or completeness of such information and such information has not been independently verified.

Certain hypothetical illustrations set forth herein contain projections, targets, assumptions and expectations with respect to the performance of investments. These hypothetical returns, including the projections, targets, assumptions and expectations contained therein, have been prepared and are set out for illustrative purposes only, and do not constitute forecasts. They have been prepared based on the Manager's current view in relation to future events and various assumptions and estimations, including estimations with respect to events that have not occurred, any of which may prove incorrect. Others may select other underlying assumptions or methodologies that would significantly affect the projected returns or performance information set forth herein, even materially.

Third-party logos and vendor information included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, the Vision Fund 1's portfolio companies, any future portfolio companies of a successor fund managed by the Manager or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future.

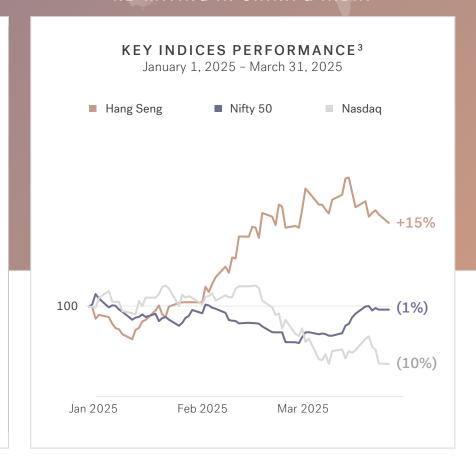


Significant Volatility in the US; China & India Markets Diverged

ECONOMIC INDICATORS & EQUITY MARKETS AFFECTED BY MACRO UNCERTAINTY

CONSUMER SENTIMENT INDEX & PERFORMANCE OF MAGNIFICENT 73 1-YEAR INFLATION EXPECTATIONS^{1,2} January 1, 2025 - March 31, 2025 January 2024 - March 2025 — Consumer Sentiment Index — Inflation Expectations a Nasdag Jan 2024 Sep 2024 Mar 2025

RE-RATING IN CHINA & INDIA



- 1. Source: University of Michigan Consumer Sentiment Index. As of March 2025.
- 2. Source: University of Michigan 1-Year Inflation Expectation. Median expected price change next 12 months, Surveys of Consumers. As of March 2025.
- 3. Source: S&P CapIQ.

The data underlying certain graphs presented herein were sourced from third parties that the Manager believes to be reliable; however, the Manager has not independently verified the underlying information. The graphs are presented for illustrative purposes only and are not intended as a recommendation of any particular investment or security. Index and benchmark returns are presented solely for illustrative comparison purposes. The criteria for including securities in the benchmark indices differ from SBIA's criteria for choosing investments for Vision Fund 1 or Vision Fund 2, which do not invest in the securities comprising these indices; investments in the Funds are subject to expenses, management fees, and carried interest not reflected in the indices, and as a result, the returns achieved by the Funds should not be considered comparable to the returns of the indices. The individual company comparables provided herein were selected by SBIA for illustrative purposes because it believes that they present the most direct comparables in the industry within the relevant time period. Selection of such criteria is inherently subjective and others might select other comparables based on their assessment of the market. Third-party logos included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses.



QUARTERLY GROSS FAIR VALUE PERFORMANCE¹

	+\$1.9B	\$(0.6B) SVF2	+\$0.1B	+\$1.3B
PRIVATE	+\$1.6B	+\$0.3B	+\$0.0B	+\$1.9B
PUBLIC	+\$0.2B	\$(0.9B)	+\$0.1B	\$(0.6B)
	Uplift in ByteDance driven by continued strong performance and rise in public comparables. Public investment gains – notably DiDi and FTA – supported by performance of equity markets in China. FirstCry impacted by rerating of equities in India.	Uplift in private assets driven by recent transactions. Re-rating of equities in India impacted Ola Electric and Swiggy, driving public losses.	Private gains supported by FX movements and business performance; namely QuintoAndar . Public assets largely flat this quarter.	

Quarterly Performance

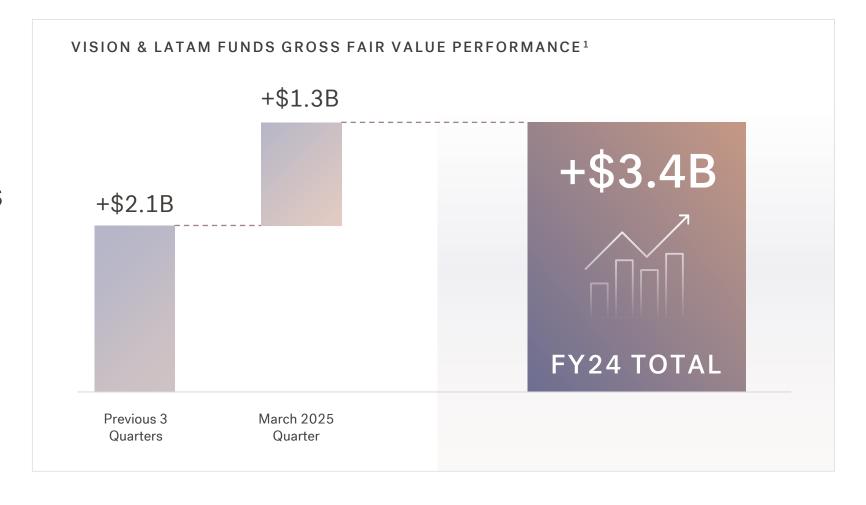
As of March 31, 2025

The performance figures shown reflect actual changes in fair value, including both realized and unrealized gains and losses, for the period between January 1, 2025, and March 31, 2025. These figures are presented gross of fees, expenses, and taxes and do not reflect returns received by investors. Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. There is no guarantee that historical trends will continue throughout the life of the Combined Funds. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to those used to calculate the illustrative returns portraved herein. Actual returns on unrealized or partially realized Investments will depend on, among other factors. future operating results, market conditions at the time of disposition, transaction costs, and the timing and manner of sale, all of which may differ materially from the assumptions underlying the values presented. Past performance is not necessarily indicative of future results. References to specific companies or Investments are presented solely for illustrative purposes and do not purport to be a complete list of Vision Fund 1, Vision Fund 2, or SoftBank LatAm Funds Investments. Selection of such Investments is inherently subjective and should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. Please refer to visionfund.com/portfolio and latamericafund.com/portfolio for a more complete list of portfolio companies.



^{1.} Quarterly Gross Fair Value Performance is the change in fair value of the Funds between January 1, 2025, and March 31, 2025, inclusive. The change in fair value is for investments made by the Funds, and related derivatives (together, "Investments"); is before tax and expenses; includes unrealized and realized gains and losses; and includes dividends and other income related to Investments. Combined figures may differ from the sum of the parts due to rounding.

\$3.4B in FY24 Gross Fair Value Gains As of March 31, 2025



The performance figures shown reflect changes in fair value, including both realized and unrealized gains and losses, as well as dividends and other income related to investments, for the period between April 1, 2024, and March 31, 2025. These figures are presented gross of fees, expenses, and taxes and do not reflect returns received by investors. Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to those used to calculate the illustrative returns portrayed herein. Actual returns on unrealized or partially realized investments will depend on, among other factors, future operating results, market conditions at the time of disposition, transaction costs, and the timing and manner of sale, all of which may differ materially from the assumptions underlying the values presented. Past performance is not necessarily indicative of future results. The \$3.4B total represents the combined fair value change across SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, and the SoftBank LatAm Funds for the specified period. Combined figures may differ from the sum of individual parts due to rounding.



^{1.} Gross Fair Value Gain is before tax and expenses and includes unrealized gains and losses from Investments, as well as dividends and other income related to Investments. "Previous 3 Quarters" figure represents the cumulative Gross Fair Value change for the periods April 1, 2024, to June 30, 2024; July 1, 2024, to September 30, 2024; and October 1, 2024, to December 31, 2024. FY24 Total figures may differ from the sum of the parts due to rounding.

Performance Snapshot

As of March 31, 2025

	SoftBank /ision Fund 1	SoftBank Vision Fund 2	SoftBank LatAm Funds	Combined ⁴
Total Commitments	\$98.6B	\$65.8B	\$7.8B	\$172.2B
Acquisition Cost ¹	\$87.8B	\$60.4B	\$7.5B	\$155.8B
Cumulative Gross Investment Gains/(Losses)	91 \$25.7B	\$(23.8B)	\$(1.1B)	\$0.8B
Total Fair Value ²	\$113.5B	\$36.6B	\$6.5B	\$156.6B
Distributions ³	\$61.6B	\$9.2B	\$0.7B	\$71.5B

- 1. Acquisition Cost and Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) are cumulative Gross Investment Gains/(Losses) are before tax and expenses and include unrealized and realized gains and losses from Investments, as well as dividends and other income related to Investments. Cumulative Gross Investment Gains does not take into account fees or expenses and should not be construed as indicative of actual or future performance. Total figures may differ from the sum of parts due to rounding. The Total Value to Paid in Capital (TVPI) of SoftBank Vision Fund 1 is 1.24x. The TVPI is defined as Distributions plus Net Asset Value plus Accrued Preferred Equity Coupon ("PEC") divided by Paid-in Capital. Distributions and Paid-in Capital are cumulative from Fund inception to March 31, 2025. Net Asset Value plus Accrued PEC are as of March 31, 2025.
- 2. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus Cumulative Gross Investment Gains/(Losses). Total figures may differ from the sum of parts due to rounding.
- 3. Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financings, and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partners from Fund Inception. It includes the Return of Recallable Utilized Contributions and the Return of Non-Recallable Utilized Contributions but does not include the Return of Recallable Unutilized Contributions.
- 4. Figures may differ from the sum of the parts due to rounding.





Public Investments Overview

Top 10 Public Investments by Fair Value | As of March 31, 2025 Unless Noted

JUNE QTD CHANGE⁵ APR 1-MAY 9

SVF1 SVF2 LATAM
41 # CURRENT INVESTMENTS1
\$22.8B UNREALIZED FV - PUBLIC ²
27% OF TOTAL UNREALIZED FV3
\$(0.6B) MARCH QTR FV CHANGE4

+\$0.7B JUNE QTD FV CHANGE⁵

INVESTMENT	MARCH QTR FV CHANGE (\$MM) ⁴	FV (\$B) ²	MARCH QTR STOCK MOVEMENT ⁶	COMMENTARY 7	ѕтоск	F V (\$ M M)
▽ DiDi	+\$261	\$4.7	+6%	Q4 2024 revenue rose 7% YoY to \$7.3B, driven by increase in Core Platform GTV	(9%)	\$(436)
Full Truck Alliance 满帮 ⁸	+\$239	\$1.4	+18%	2024 revenues increased 33% YoY; net income increased 40% YoY	(10%)	\$(133)
AUTO 1.com	+\$224	\$0.8	+36%	Reported all-time highs in units sold, gross profit, and adjusted EBITDA for 2024	+11%	+\$85
goto	+\$60	\$0.5	+15%	Achieved record GTV, revenue, and adjusted EBITDA in 2024	(2%)	\$(9)
coupang	\$(17)	\$7.7	(0%)	Q4 2024 net revenue rose 21% YoY to \$8.0B; gross profit increased 48% YoY	+19%	+\$1,415
Grab	\$(76)	\$1.8	(4%)	Outperformed 2024 revenue guidance; adjusted EBITDA hit record \$313mm	+8%	+\$149
roivant	\$(108)	\$0.6	(15%)	Six Investigational New Drug (IND) applications cleared	+5%	+\$35
AutoStore	\$(134)	\$1.2	(10%)	Q4 2024 revenue decreased YoY; full year 2024 revenue exceeded guidance	(39%)	\$(452)
OLAELECTRIC	\$(299)	\$0.5	(38%)	Q3 FY25 revenue declined 19%; market share leadership of 26% maintained	(12%)	\$(58)
Swiggy	\$(424)	\$0.7	(39%)	Grew GOV 38% YoY in Q3 2024; consolidated EBITDA loss reduced YoY	(5%)	\$(34)
Other Investments	\$(375)	\$3.1				+\$116

- 1. Current Investments include publicly listed portfolio companies of the Combined Funds that have not been fully realized as of March 31, 2025.
- 2. "Unrealized FV Public" and "FV" are the unrealized value of the Combined Funds' public holdings as of March 31, 2025. Total figures may differ due to rounding.
- 3. % of Total Unrealized FV is the sum of the Public Investments' unrealized fair value divided by the Combined Funds' total unrealized fair value as of March 31, 2025.
- 4. "March Qtr FV Change" is for the quarter ended March 31, 2025, and is before tax and expenses. It includes unrealized gains and losses from Investments, 8. Full Truck Alliance is both an SVF1 and SVF2 Investment. Values are shown for the combined Investment. as well as dividends and other income related to Investments. Total figures may differ due to rounding.
- 5. "June QTD FV Change" and "June QTD Change" are pro forma using closing prices of Public Investments as of May 9, 2025.
- 6. Source: Bloomberg, using USD basis when stock is listed in a foreign currency. As of March 31, 2025.
- 7. Source: SBIA Analysis based on most recent Company Press Releases and Earnings Calls & Presentations. YoY growth reported on constant currency basis.

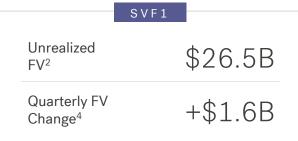
The information herein reflects SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, and SoftBank LatAm Funds public Investments as of March 31, 2025. Figures represent unrealized changes in fair value, which include estimated mark-to-market adjustments, and are presented gross of fees, expenses, and taxes. Investment commentary and performance metrics are based on publicly available company disclosures and SBIA internal analysis and are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of company performance during the reporting period. SBIA has not independently verified the accuracy of company-level financial metrics, which may be based on press releases, earnings calls, or unaudited figures. These metrics may reflect aspects of company performance that are unaudited or based on management guidance, and should not be construed as projections or actual results. References to specific portfolio companies do not represent a recommendation to buy, sell, or hold any security, nor do they purport to represent a complete list of Investments. Actual results may differ materially from the assumptions on which the values presented are based. Past performance is not necessarily indicative of future results. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to those used to calculate the illustrative returns portrayed herein. Please refer to visionfund.com/portfolio and latamericafund.com/portfolio for a more complete list of portfolio companies.



Private Investments Overview

As of March 31, 2025















Footnotes

- 1. Current Investments include Investments in private portfolio companies made by the Combined Funds, and JVs with existing portfolio companies from Funds inception to March 31, 2025, that have not been fully realized or publicly listed as of March 31, 2025.
- 2. "Unrealized FV Private" and "Unrealized FV" are the Unrealized value of the Combined Funds' holdings in private Investments as of March 31, 2025.
- 3. % of Total Unrealized FV is the sum of the Private Investments' Unrealized FV divided by the Combined Funds' total unrealized fair value as of March 31, 2025.
- 4. Quarterly FV Change is before tax/expenses, includes unrealized & realized gains/losses from Investments, dividends and other income.
- 5. Includes top ten private Investments by Unrealized FV for each Fund as of March 31, 2025, and excludes undisclosed Investments, fund of funds, and similar indirect investments.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, and the SoftBank LatAm Funds as of March 31, 2025. Unrealized fair value and quarterly changes in valuation reflect gross amounts before fees, expenses, and taxes, and include both unrealized and partially realized gains and losses. Such valuations are based on internal models and third-party inputs and should not be construed as indicative of actual or future results. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to those used to calculate the illustrative returns portrayed herein. Actual realized returns on investments that are currently unrealized may differ materially from the values shown. References to specific companies and visual logos are provided solely for illustrative purposes and do not constitute a recommendation or a complete list of SoftBank Investments. Selection of highlighted investments is subjective, and other investments not shown may have experienced materially different outcomes. Past performance is not necessarily indicative of future results. Please refer to visionfud.com/portfolio and latamericafund.com/portfolio for a for a more complete list of portfolio companies.



ByteDance Growth Remains Robust

As of March 31, 2025



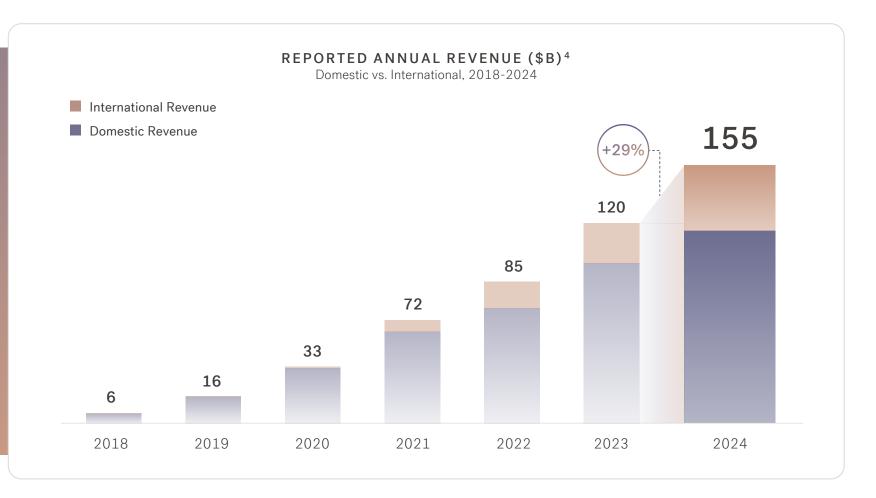
47% 2020-2024 Revenue CAGR¹

\$33B

Reported 2024 Net Profit²

2B+

Reported Monthly Active Users Across All Apps³



Footnotes

- 1. Source: SBIA Analysis based on reported revenue figures.
- 2. Source: The Information ByteDance's 2024 Revenue Shows Importance of TikTok.
- 3. Sources: The New York Times There Is No TikTok in China, but There Is Douyin. Here's What It Is; The New York Times U.S. Ban of TikTok Is Set to Deal a Major Blow to ByteDance, Its Chinese Owner.
- 4. Sources: The Information ByteDance's China Business Is Slowing, Putting Spotlight on TikTok; TikTok Maintains Solid First-Half Revenue Growth Despite U.S. Ban Threat; Why ByteDance Could Afford to Shut Down TikTok's U.S. Business; ByteDance's 2024 Revenue Shows Importance of TikTok.

The information herein is presented solely for illustrative purposes to highlight aspects of ByteDance's publicly reported financial performance and market developments relevant as of March 31, 2025. Revenue figures and growth rates are based on third-party public sources that the Manager believes to be reliable; however, the Manager has not independently verified such data. Company metrics may reflect unaudited financial information, management guidance, or press releases and should not be construed as projections or guarantees of future performance. Historical revenue figures are presented for informational purposes only and should not be construed as a trend, forecast, or promise of future revenue growth. References to specific companies do not represent a recommendation to buy, sell, or hold any security and do not purport to represent a complete list of SoftBank Investments. Actual results may differ materially from those presented herein. Past performance is not necessarily indicative of future results. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of portfolio companies held by SoftBank Vision Fund 1.



OpenAl Continues to Expand and Innovate

OpenAl

#1

o3 Model Ranking vs. Other LLMs¹

~4x

GPT-4.5 Math Evaluation Score vs. GPT-4o²

500mm

ChatGPT Weekly Active Users³

RECENTLY LAUNCHED PRODUCTS³



Image Generation

Unlocking precise, accurate, and photorealistic image generation with a natively multimodal model



Deep Research

An agent that uses reasoning to synthesize large amounts of information and complete multi-step research tasks



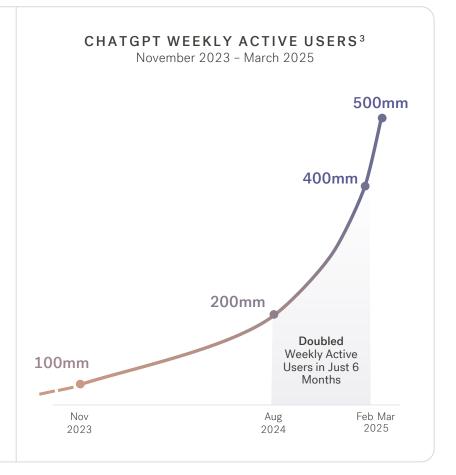
Operator

An agent that can go to the web to perform tasks, using its own browser to interact with webpages



o3 and o4-mini Models

New reasoning models that can agentically combine web-browsing, data analysis, and image generation



Footnotes

- 1. Source: Hugging Face, April 30, 2025. Based on "Style Control" rankings, which accounts for factors like response length and markdown usage to decouple model performance from these potential confounding variables.
- 2. Source: OpenAI, based on AIME '24 (math) score comparison between GPT-4.5 and GPT-4o. February 2025.
- 3. Source: Company Press Releases.

The information herein is presented solely for illustrative purposes to highlight publicly disclosed company milestones as of April 16, 2025. Product descriptions, user growth metrics, and performance rankings reflect publicly available or company-reported minformation. The Manager has not independently verified the accuracy of these figures, which may be unaudited, based on internal methodologies, or subject to change. The chart showing growth in weekly active users is based on self-reported may not be independently audited or consistently measured. The upward trend shown does not account for periods of stagnation, churn, or potential declines, and should not be relied upon as an indication of future growth, financial performance, or sustained user engagement. Performance comparisons, rankings, and technical benchmarks are based on third-party analyses or company disclosures and may not be comparable across models or time periods. References to specific product developments or feature launches do not imply control, participation, or endorsement by SBIA. Inclusion of any specific company or metric does not represent a recommendation to buy, sell, or hold any security. Past performance is not necessarily indicative of future results. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of portfolio (companies held by SoftBank Vision Fund 2.



OpenAl Raises New Funding to Build Towards AGI

As of March 31, 2025

OpenAl

We're excited to be working in partnership with SoftBank Group—few companies understand how to scale transformative technology like they do.

Company Statement¹

March 31, 2025 Company

New funding to build towards AGI

ROUND DETAILS

Up to \$40B

Total Round Size²

2 Closings

April 2025 | December 2025³

\$260B

Pre-Money Valuation²

USE OF PROCEEDS¹

Push the frontiers of Al research



Scale compute infrastructure



Deliver increasingly powerful tools



Footnotes:

- 1. Company Statement New funding to build towards AGI. March 31, 2025.
- 2. SoftBank Press Release Announcement Regarding Follow-on Investments in OpenAI. Assumes OpenAI Global, the for-profit subsidiary of OpenAI, Inc., completes a recapitalization of its economic waterfall (the "Funding Conditions") by the end of 2025, or in certain circumstances, early 2026.
- 3. The date of the second close of the OpenAl follow-on investment is planned for December 2025 and is subject to change.

SoftBank

SVF2 OpenAl Investment Totals \$10B+

As of May 9, 2025



- 1. Includes the total amount funded as of May 9, 2025, inclusive of syndication repayments.
- 2. After the fiscal year-end, as of April 15, 2025, the first closing of the follow-on investment in OpenAl Global, totaling \$10B, was completed. Of this amount, \$1.5B was syndicated to co-investors on the same date, and the remaining \$8.5B was funded by SVF2. According to the investment agreement, for a period of 90 days following the first closing, SVF2 is entitled to syndicate an additional \$1.0B. As of May 9, 2025, \$1.8B was syndicated to co-investors, and the remaining \$8.2B was funded by SVF2 pursuant to the March 31, 2025 agreement. Additional details regarding the OpenAl follow-on investment can be found in SoftBank Group's April 1, 2025 press release, found here: https://group.softbank/en/news/press/20250401.



Metsera Listed in January 2025, Raising More Than \$300mm

As of March 31, 2025

Key Metrics \$36mm

\$131mm Total Fair Value²

3.6x
Gross MOIC3

COMPANY HIGHLIGHTS⁴



20k

Drug candidates designed and tested

11%

Average weight loss in 12 weeks on company's GLP-1

20_{months}

Time from seed round to public listing



Footnotes

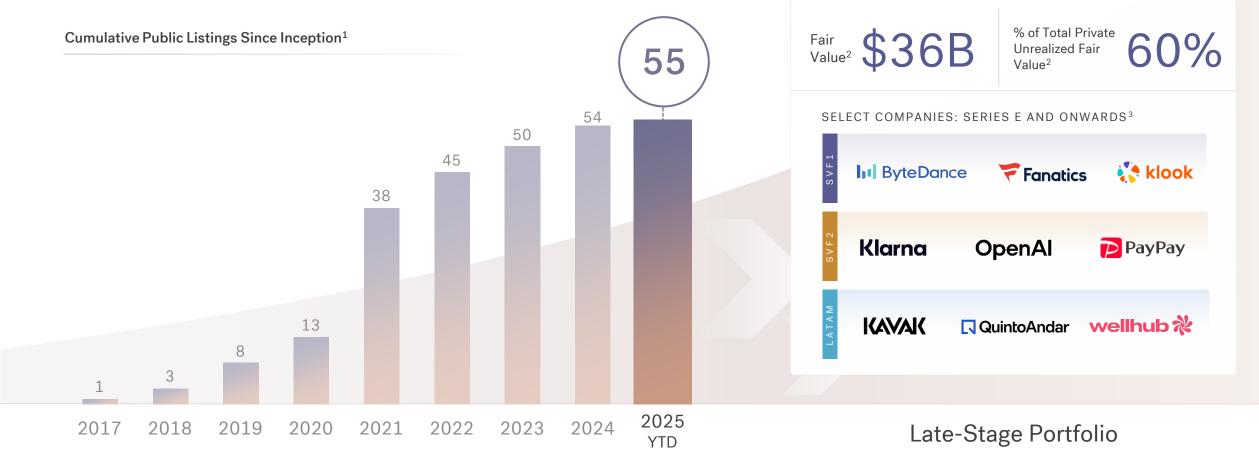
- 1. Total Cost is the total Acquisition Cost of the Investment as of March 31, 2025.
- 2. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus Cumulative Realized and Unrealized Gross Investment Gains/(Losses) as of March 31, 2025.
- 3. Gross MOIC (Gross Multiple of Invested Capital) is measured by dividing the Investment's total realized and unrealized value as of March 31, 2025, by the total amount invested. It includes valuation changes that reflect unrealized estimated amounts, does not take into account taxes or Fund-related expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Net performance for individual Investments cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein. Gross MOIC may not tie to change in price per share from investment to March 31, 2025, given dilution and realizations.
- 4. Source: SBIA Analysis based on company information.
- 5. Investment Cost of \$7.47 represents the average cost per share across multiple rounds of investment.
- 6. Trading Activity represents the closing price of Metsera's publicly traded stock from listing date to March 31, 2025, inclusive.

The information presented herein reflects the investment activity and market trading performance of SoftBank Vision Fund 2's investment in Metsera as of March 31, 2025. Metrics such as Gross MOIC are presented before deduction of management fees, fund expenses, carried interest, or dilution, and do not reflect actual returns to investors. Trading prices shown are as of the dates noted and may not reflect current values or realized gains. Prices have likely moved since March 31, 2025, and may have declined materially. The Fund may continue to hold some or all of its equity position in Metsera, and no assurance can be given that performance will be realized at the levels shown. Scientific or clinical data presented are based on third-party sources and company-reported information and have not been independently verified by SBIA. These data should not be construed as indicative of product approval, commercial success, or long-term efficacy. This investment example is provided for illustrative purposes only and does not represent a complete list of SoftBank Investments. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of portfolio companies. There can be no assurance that unrealized or partially realized investments will depend on, among other factors, future operating results, market conditions at the time of disposition, and the timing and manner of sale. Past performance is not necessarily indicative of future results.



Late-Stage Portfolio Companies Navigating Market Conditions

As of March 31, 2025



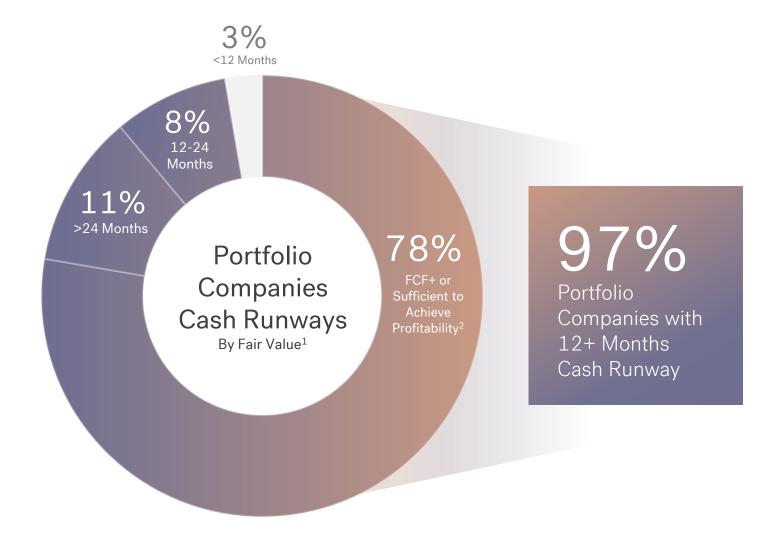
Footnotes:

- 1. Listings since inception includes companies invested in on IPO/public listing date. WeWork and Full Truck Alliance are counted as one listing each, despite being both SVF1 and SVF2 Investments.
- 2. "Fair Value" represents the total Unrealized Fair Value of the late-stage portfolio, as defined in footnote 3, of the Combined Funds as of March 31, 2025. "% of Total Private Unrealized Fair Value of the late-stage portfolio divided by the total private Unrealized Fair Value of the Combined Funds."
- 3. Source: SBIA Analysis. As of March 31, 2025. Includes portfolio companies that have raised Series E onwards or equivalent late-stage rounds. OpenAl is included as a "late-stage" company based upon its significant fundraising history and most recent valuation. Selected companies include the largest private Investments by Unrealized Fair Value that have raised a Series E or equivalent late-stage round as of March 31, 2025, or are likely to publicly list in the near-term based on SBIA Analysis.

The information presented herein reflects SoftBank Vision Fund 1, Vision Fund 2, and SoftBank LatAm Funds portfolio company activity as of March 31, 2025. Company logos are included solely for illustrative purposes and do not imply endorsement, investment outcome, or control. Metrics related to cumulative IPO listings reflect the number of portfolio companies that have gone public since inception and do not account for post-IPO performance, delistings, or liquidity status. References to "late-stage" companies that have raised Series E or equivalent financing rounds as of March 31, 2025. "Late-stage" status does not initial public offering, liquidity event, or investments and does not constitute a recommendation. Past performance is not necessarily indicative of future results. Please refer to visionfund.com/portfolio and latamericafund.com/portfolio for a more complete list of portfolio companies.

Portfolio Companies Continue to be Well-Capitalized

As of March 31, 2025



Footnotes

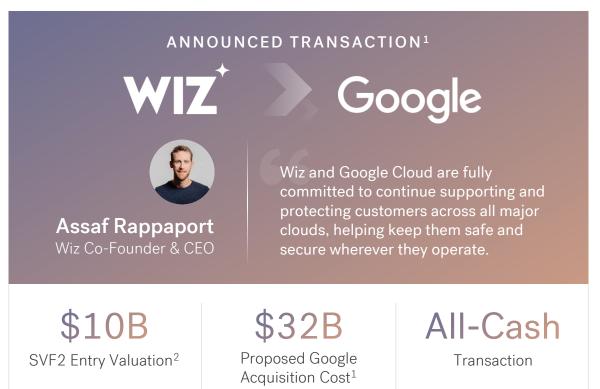
- 1. Source: SBIA Analysis. Based on portfolio company fair value. Includes private portfolio companies only. Excludes portfolio companies where cash runway data is unavailable and investments in Funds. As of March 31, 2025. Total figures may differ from the sum of parts due to rounding.
- 2. "FCF+ or Sufficient to Achieve Profitability" means companies are free cash flow positive as of March 31, 2025, or, based on SBIA analysis of available historical financial & operating performance and management & investment team projections, have sufficient cash on balance sheet to attain positive free cash flow. In some instances where limited cash data was available, EBITDA projections were used as a proxy in determining if a portfolio company had sufficient cash to achieve profitability.

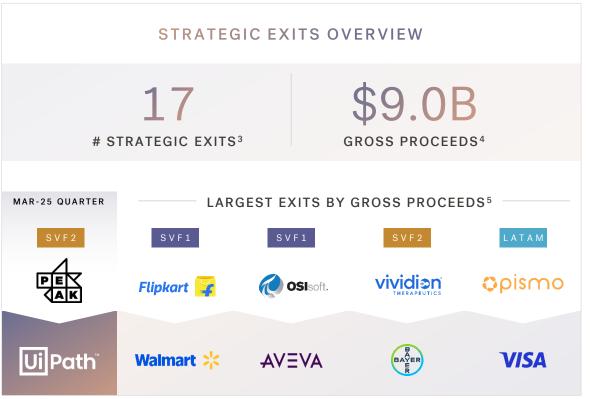
The information presented herein reflects SoftBank Investment Advisers' internal assessment of the cash runway and capital position of portfolio companies as of March 31, 2025. All metrics shown are based on SBIA analysis of private company fair value and internal assessments of cash balances, projected free cash flow, and estimated operational needs. "FCF+ or Sufficient to Achieve Profitability." reflects either actual free cash flow positivity or SBIA's forward-looking estimate that a company has sufficient capital to reach profitability. These projections are based on management-provided or proxy data and have not been independently audited. There can be no assurance that case-flow projections will be accurate, and actual results may be significantly different from the projections herein. Cash runway distributions are weighted by fair value and may be disproportionately influenced by larger investments. The percentage of companies with 12+ months of cash runway does not imply or guarantee future funding success, performance, or business continuity. This information is illustrative only and does not represent a complete list of portfolio companies. Past performance is not necessarily indicative of future results.



Strategic Exits Continue to Drive Liquidity

As of March 31, 2025



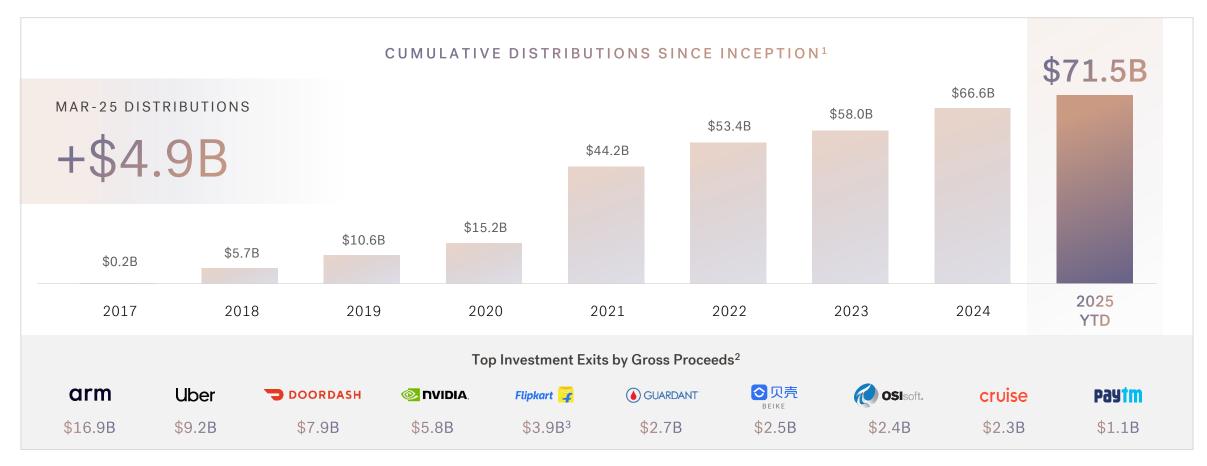


- 1. Source: Company Press Release, March 2025. The closing of the acquisition is subject to regulatory approvals in various jurisdictions.
- 2. Represents the pre-money valuation of SoftBank Vision Fund 2's initial investment in Wiz.
- 3. "Strategic Exits" are defined as a full divestiture of the Combined Fund's Investments in a portfolio company as a result of acquisition by a third party; it does not include sales to SBG or SoftBank affiliates, or non-cash M&A transactions where shares of either a new company or a parent company were received as consideration.
- 4. Gross Proceeds includes proceeds from Investment monetization activity and financing activity for Strategic Exits as defined in footnote 3, from inception to March 31, 2025.
- 5. Includes the largest two Strategic Exits by gross consideration in SoftBank Vision Fund 1, the largest Strategic Exit by gross consideration in SoftBank Vision Fund 2, and the largest Strategic Exit by gross consideration across the LatAm Funds.



Distributed \$4.9B in the March Quarter

As of March 31, 2025



- 1. Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financings, and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partners from the Combined Funds' Inception to the end of each calendar year, and through March 31, 2025 for the period "2025 YTD". It includes the Return of Recallable Utilized Contributions and the Return of Non-Recallable Utilized Contributions but does not include the Return of Recallable Unutilized Contributions.
- 2. Represents top ten full Monetizations by Gross Realized Proceeds across the Combined Funds, including dividends. Arm proceeds include cash dividends received by Arm Holdings, Ltd., since inception and gross total consideration for shares of Arm Holdings, Ltd., which is to be paid in installments completing in August 2025.
- 3. Gross Proceeds of Flipkart inclusive of the SVF1 investment in the company only.

The information presented reflects cumulative gross distributions made by the SoftBank Vision Fund 1, Vision Fund 2, and SoftBank LatAm Funds from inception through March 31, 2025. Distribution figures include proceeds from investment realizations, preferred equity coupon payments, and financing activity. The gross proceeds listed under top investment exits represent the total transaction values before deductions and, in some cases, include expected future consideration that may not yet have been received. There can be no assurance that projected proceeds will be received, and actual results may differ materially. References to individual investments are provided for illustrative purposes only and do not represent a complete list of fund holdings or investment outcomes. Selective examples may not reflect the overall performance of the funds. References to specific companies are not a recommendation or indication of future performance. Past performance is not necessarily indicative of future results. Please refer to visionfund.com/portfolio and latamericafund.com/portfolio for full Investment disclosures.



Leading the Al Revolution

SVF2

OpenAl

\$10.4B

TOTAL SVF2 INVESTMENT1

- Reflects SoftBank Vision Fund 2's total investment in OpenAl as of May 9, 2025.
 Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financings, and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partners for the 2024 Fiscal Year ended March 31, 2025. It includes the Return of Recallable Utilized Contributions and the Return of Non-Recallable Utilized Contributions but does not include the Return of Recallable Unutilized Contributions.
 Source: SBIA Analysis. As of March 31, 2025. Based on portfolio company fair value. Includes private portfolio companies only. Excludes portfolio companies
- where cash runway data is unavailable and investments in Funds.

 4. Source: SBIA Analysis. As of March 31, 2025. Represents the total unrealized fair value of the late-stage portfolio, which includes portfolio companies that have raised Series E onwards or equivalent late-stage rounds. OpenAI is included as a "late-stage" company based upon its significant fundraising history and most

shown reflect amounts returned to Limited Partners in FY2024 and may include proceeds from realizations, financings, and other capital events; they are not indicative of future distributions. Cash runway metrics are based on SBIA internal estimates and have not been independently verified; they reflect the Manager's current assessment of portfolio companies' financial positions and do not imply future funding success or business continuity. The late-stage portfolio figure represents the fair value of selected portfolio companies that have raised Series E or later funding rounds, based on SBIA analysis; there can be no assurance that these companies will pursue or complete IPOs, or that any proceeds will be realized. Select Investments presented herein are for illustrative purposes only and do not represent a complete list of investments. Inclusion of these metrics does not constitute a recommendation of any investment or security. Past performance is not



\$11.4B FY2024 DISTRIBUTIONS²



97% PORTFOLIO COMPANIES WITH 12+ MONTHS CASH RUNWAY³



\$36B LATE-STAGE PORTFOLIO FAIR VALUE⁴



Appendix

SVF1 Distributions to Limited Partners

Since Inception to March 31, 2025

			Total Dis	stributions		
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E) = (B)-(C)	
	Fund Commitment	Drawn Capital¹	Return of Capital ²	Pref Coupon³/ Equity Gains⁴	Outstanding Capital	
Preferred Equity	\$40.0B	\$36.2B	\$31.1B	\$9.1B	\$5.2B	
Equity	\$58.6B	\$53.0B	\$18.8B	\$2.6B	\$34.2B	
Total ⁵	\$98.6B	\$89.2B	\$49.9B	\$11.7B	\$39.4B	
	\$61.6B					



^{1.} Drawn Capital includes Fund Commitment drawn down through capital calls and Return of Recallable Utilized Contributions that were retained and reinvested, less Return of Recallable Unutilized Contributions.

^{2.} Return of Capital includes Return of Non-Recallable Contributions and Return of Recallable Utilized Contributions.

^{3.} Pref Coupon includes distributions of Preferred Equity Coupon financed by Net Proceeds and Drawn Capital.

^{4.} Equity Gains includes Net Proceeds distributions to the Limited Partners, distributing amounts in excess of Returns of Capital and Preferred Equity Coupon distributions.

^{5.} Total figures may differ from the sum of the parts due to rounding.

SVF1 Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests^{1,3}

Amounts in USD Billions

Contribution to SBG, Net of 3 rd Party Interests ¹	\$7.7
SBG GP Income: Management & Performance Fees³	1.3
SBG LP Income: Share of Fund Net Profit	6.4
Less: Change in 3 rd Party Interests in Fund	(6.2)
Fund Net Profit ²	\$12.6
SVF1 Inception to	2025 Mar 31



^{1.} Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests reflects the income or loss from SBG's Limited Partner interest and Manager's Management and Performance Fee entitlement. Contributions to SBG and Fund Net Profit include the impact of SBG's interests in the Fund through the Employee Incentive Scheme.

^{2.} Fund Net Profit includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ methods.

^{3.} Management Fees and Performance Fees earned by SBG through its subsidiary, SBIA UK reflect total Management Fees and Performance Fees earned by the Manager.

SVF1 Contribution to SBG

As of March 31, 2025

SBG Paid-In Capital¹

\$27.7B

SBG Total Value²

\$34.1B

Net Asset Value³

\$23.2B

Distributions⁴

\$10.9B

- 1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recallable Unutilized Contributions.
- 2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund together with SBG's interest in the Fund through the Employee Incentive Scheme and the Manager's Performance Fee entitlement.
- 3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the information contains and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
- 4. Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financing and Preferred Equity Coupon distributed to SBG. It includes the Return of Recallable Utilized Contributions and the Return of Non-Recallable Utilized Contributions.



SVF2 Contribution to SBG

As of March 31, 2025

SBG Paid-In Capital¹

\$62.3B

SBG Total Value²

\$37.9B

Net Asset Value³

\$28.8B

Distributions⁴

\$9.1E

- 1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recallable unutilized Contributions. SBG Paid-In Capital is net of the capital contributions receivable from MgmtCo as part of the Co-investment program of SoftBank Vision Fund 2.
- 2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund.
- 3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
- 4. Distributions include proceeds from Investment Realization and Financing distributed to SBG. It includes the Return of Recallable Utilized Contributions and the Return of Non-Recallable Utilized Contributions.



LatAm Funds Contribution to SBG

As of March 31, 2025

SBG Paid-In Capital¹

\$7.3B

SBG Total Value²

\$6.4B



\$5.7B

\$0.7E

Footnotes

- 1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recallable unutilized Contributions. SBG Paid-In Capital is net of the capital contributions receivable from MgmtCo as part of the Co-investment program of SoftBank LatAm Funds
- 2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund and the Manager's Performance Fee entitlement.
- 3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
- 4. Distributions include proceeds from Investment Realization and Financing distributed to SBG. It includes the Return of Recallable Utilized Contributions and the Return of Non-Recallable Utilized Contributions.



Thank You



Nomenclature difference between Arm and SoftBank Group

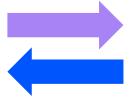


Fiscal year ending March 31, 2025

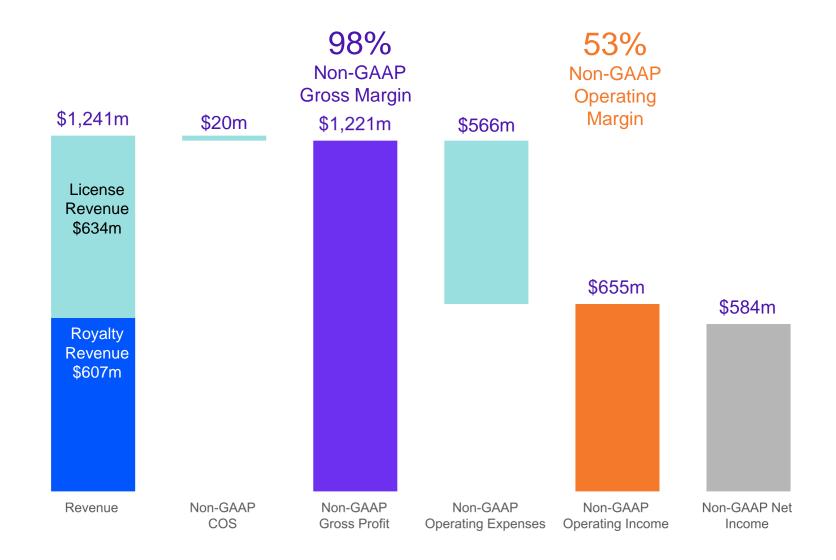


Fiscal year ending March 31, 2025

FY2024 FYE25



Q4 FYE25: From Revenues to Profits



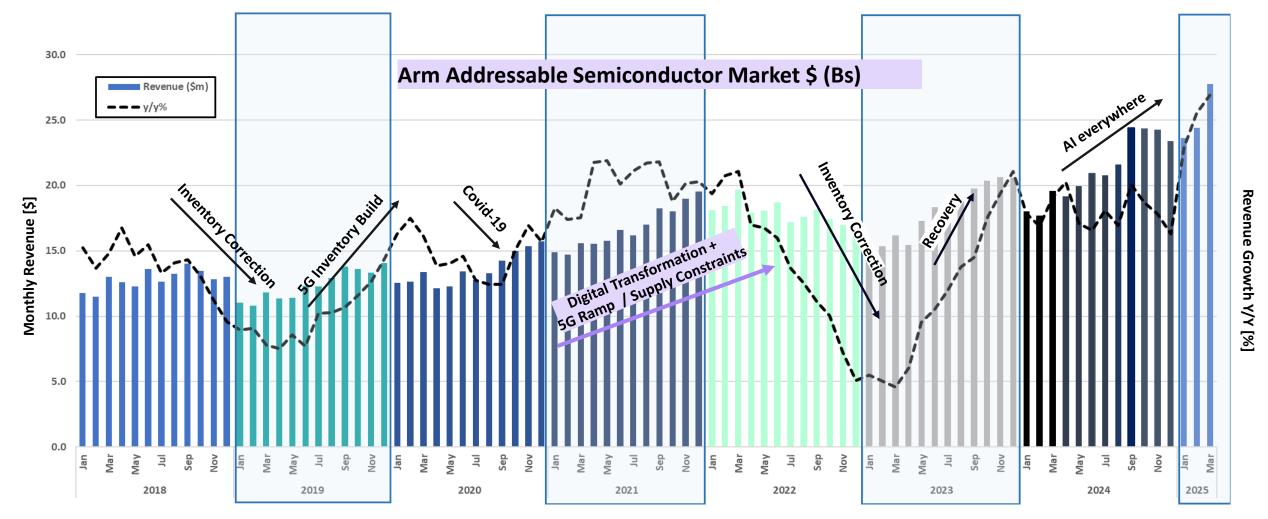
Notes:

- 1. Depreciation and amortization for Q4 FYE25 was \$49m
- 2. See Arm's shareholder letter for reconciliation of Non-GAAP metrics to the most directly comparable GAAP metrics.



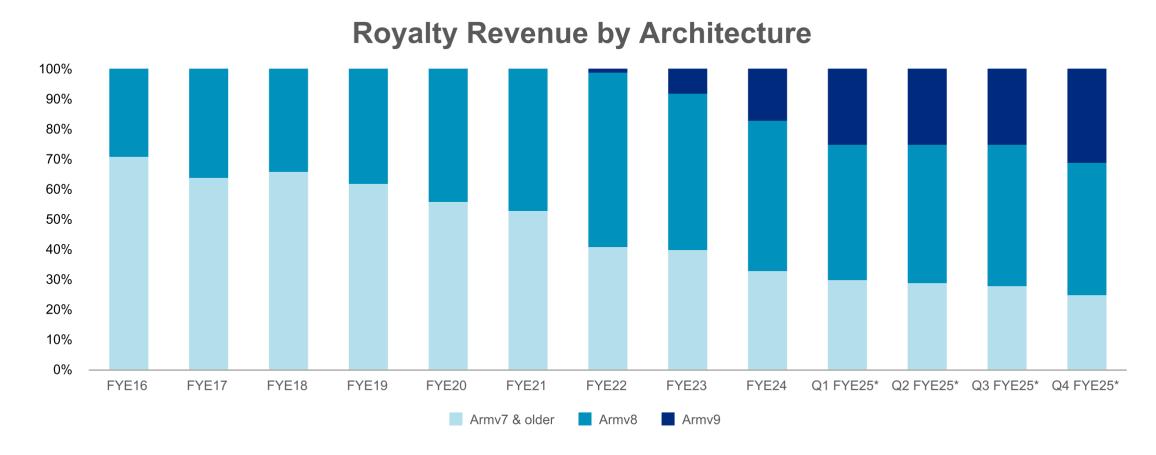
Semiconductor industry is highly cyclical while growing over long term

- Semiconductor industry has grown at a ~5% CAGR (2018 to 2024) and has seen many cycles
- Underlying industry demand driven by AI, automotive, data center and consumer electronic markets.





Armv9 adoption driving royalty growth



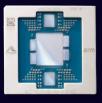
- Armv9 commands a higher royalty per chip than prior architectures
- Armv9 adoption has started in smartphones and cloud compute



^{*} Royalty mix by architecture such as Armv9 is estimated at the system-on-a-chip ("SoC") level based on the architecture of the primary CPU or an approximation of the IP mix and is subject to change based on the availability of additional product detail. Referenced figures based on most recent royalty report data that relates to the prior quarter.

Arm is now the first choice for top cloud service providers









Google Cloud



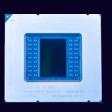
Axion





Cobalt 100





AmpereOne

CSP software running on Arm

























1000's of companies now running on Arm in the cloud



































Arm is continuing to gain share in the data center



ARM CORES SHIPPED INTO DATACENTERS



Arm is gaining share in the data center



NEOVERSE CORES SHIPPED INTO DATACENTERS (ARM FORECAST FOR 2025)

Guidance

	Q1 FYE26
Revenue (\$m)	\$1,000m - \$1,100m
Non-GAAP Operating Expense (\$m) ¹	~\$625m
Non-GAAP fully diluted earnings per share (\$)1	\$0.30 - \$0.38

⁽¹⁾ For more information and definitions of the non-GAAP measures see the "Key Financial and Operating Metrics" section of our most recent Shareholder Letter, available at https://investors.arm.com/. A reconciliation of each of the projected non-GAAP operating expense and non-GAAP fully diluted earnings per share, which are forward-looking non-GAAP financial measures, to the most directly comparable GAAP financial measure, is not provided because Arm is unable to provide such reconciliation without unreasonable effort. The inability to provide each reconciliation is due to the unpredictability of the amounts and timing of events affecting the items we exclude from the non-GAAP measure.



